

添付資料2 伊方発電所 第3号機 保全計画（第16保全サイクル）

伊方発電所 第3号機 保全計画（第16保全サイクル）

「1.3 構築物、系統及び機器」に示された発電用原子炉施設に係る点検の実施状況等に関して、「伊方発電所 第3号機 保全計画」（第16保全サイクル）をもとに、点検及び試験の項目、点検頻度等を示す。

添付書類三 施設管理実施計画

伊 方 発 電 所

第3号機

保全計画

目 次

I. 施設管理実施計画の始期及び期間	1
II. 発電用原子炉施設の工事の方法及び時期	1
III. 発電用原子炉施設の点検, 検査等の方法, 実施頻度及び時期	2
IV. 発電用原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置	3

別紙-1 伊方発電所第3号機 点検計画 (第16保全サイクル)

別図 伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

参考資料-1 計画期間中における点検等の実施状況等「伊方発電所第3号機 点検計画 (第16保全サイクル)」

I. 施設管理実施計画の始期及び期間

本施設管理実施計画の始期は第16回定期事業者検査開始日とし、期間は次回の定期事業者検査を実施するために発電機を解列する日の前日までとする。ただし、この期間内に次回の定期事業者検査を実施するために発電機を解列した場合は、その前日までとする。

以降、この期間を「第16保全サイクル」という。また、計画している総合負荷性能検査の実施日以降、次回の定期事業者検査を実施するために発電機を解列する日までの期間を、「実運転期間」という。

II. 発電用原子炉施設の工事の方法及び時期※

※：設計及び工事計画認可申請又は届出については、初回分のみを記載。

1. 使用済燃料乾式貯蔵施設設置工事

(令和3年1月8日付 原子力発第20373号にて設計及び工事計画認可申請済み。)

○工事概要

使用済燃料乾式貯蔵建屋等の設置工事及び使用済燃料乾式貯蔵容器15基の設置工事を実施する。

(使用前確認対象)

○予定時期

第15保全サイクルから令和9年度まで(原子炉運転中及び停止中)

2. 1次系配管取替え工事

(令和4年5月30日付 原子力発第22106号にて設計及び工事計画認可申請済み。)

(令和4年5月30日付 原子力発第22108号にて設計及び工事計画届出済み。)

○工事概要

加圧器逃がしライン及び低温側高圧注入ラインの配管及び弁の取替えを実施する。配管の取替えにあたっては、硬化層が形成されない曲げ管又はエルボに変更する。

(使用前確認対象)

○予定時期

第16保全サイクル期間中(原子炉停止中)

3. 火災感知器追設工事

(令和4年6月30日付 原子力発第22157号にて設計及び工事計画認可申請済み。)

○工事概要

新火災防護基準バックフィット対応として、火災区域に異なる種類の火災感知器を追設する。

(使用前確認対象)

○予定時期

第16保全サイクルから第17保全サイクルまで(原子炉運転中及び停止中)

4. 17行17列A型燃料集合体及びB型燃料集合体

(令和4年8月31日付 原子力発第22231号にて設計及び工事計画認可申請済み。)

(令和4年8月31日付 原子力発第22232号にて設計及び工事計画認可申請済み。)

○工事概要

A型燃料集合体及びB型燃料集合体の加工を実施する。

(使用前確認対象)

○予定時期

第16保全サイクル期間中(原子炉運転中)

5. 非常用ディーゼル発電機 3 B 屋外燃料油配管取替え工事
 - 工事概要

経年劣化対策として、非常用ディーゼル発電機 3 B の屋外トレンチ内に設置されている燃料油配管の取替えを実施する。
(使用前事業者検査対象)
 - 予定時期

第 1 6 保全サイクル期間中 (原子炉停止中)

6. 第 3 低圧給水加熱器復水出口管取替え工事
 - 工事概要

経年劣化対策として、第 3 低圧給水加熱器の復水出口管の取替えを実施する。
(使用前事業者検査対象)
 - 予定時期

第 1 6 保全サイクル期間中 (原子炉停止中)

7. 電波式使用済燃料ピット水位計取替え工事
 - 工事概要

製造中止となっている取替部品への対策として、電波式使用済燃料ピット水位計の取替えを実施する。
(使用前事業者検査対象)
 - 予定時期

第 1 6 保全サイクル期間中 (原子炉停止中)

8. 1 8 7 k V 取引用計量装置設置および G I S 改造工事 (1, 2, 3 号機共用)
 - 工事概要

1 8 7 k V 系統に電力取引用計量装置を設置するとともに、第 1 5 回定検で発生した所内電源の一時的喪失事象への恒常対策として G I S の改造を実施する。
 - 予定時期

第 1 6 保全サイクル期間中 (原子炉停止中)

Ⅲ. 発電用原子炉施設の点検、検査等の方法、実施頻度及び時期

1. 点検計画

点検、検査等 (以下「点検等」という) の方法、実施頻度及び時期を定めた点検計画を「伊方発電所施設管理内規」に従い策定した。点検計画のうち、定期事業者検査対象機器等の主要な点検計画を別紙-1 に記載する。なお、附帯設備も含めた各機器の詳細な点検計画については、「伊方発電所施設管理内規」に規定している。

点検計画を策定又は変更するにあたっては、保全活動から得られた以下の情報を適切に組み合わせて保全の有効性評価を実施し、保全が有効に機能していることを確認すると共に、継続的な改善につなげている。

- ・保全活動管理指標の監視結果
- ・保全データの推移及び経年劣化の長期的な傾向監視の実績
- ・トラブルなどの運転経験
- ・高経年化技術評価及び安全性向上評価の結果
- ・他プラントのトラブル及び経年劣化傾向に係るデータ
- ・リスク情報、科学的知見

2. 特別な保全計画
なし

- IV. 発電用原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置
工事及び点検等を実施する際には、保安規定の運転上の制限を遵守する。その計画は別図のとおりである。

伊方発電所第3号機
点検計画
(第16保全サイクル)

点検計画の記載について

1. 点検計画については以下の方針に従い記載している。

(1) 記載している設備について

点検計画には発電所設備の主要機器として以下の設備を対象に記載している。

①核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第43条の3の14第1項に規定する技術基準が適用される設備

a. 定期事業者検査の対象となる設備

b. 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則別表第2により、設計及び工事の計画に記載が要求されている設備

なお、設計及び工事の計画に仕様を記載していない設備のうち、日常の管理の中で健全性が確認でき、かつ、取替が可能な下記のものについては、除外している。

(a) 防保護具、現地操作時に用いる工具類、固縛用ナイロンスリング類

(b) 一般消耗品（電池類他）

(c) 一般産業品（可搬型照明、電話・ファックス他）

②保全重要度が高い設備

(2) 記載している点検について

点検計画には上記設備の主要な点検として以下を記載している。

・定期事業者検査に係る点検

・定期事業者検査の都度性能維持のための措置を伴う点検

・定期事業者検査に係る点検の実施頻度より短い実施頻度で行う性能維持のための措置を伴う点検

・記載対象設備において上記に該当する点検がない設備については主要な点検

上記以外の点検（主要機器の上記条件以外の点検や附帯設備^{※1}の点検等）については、「伊方発電所施設管理内規」に定めている。

※1 附帯設備の例

潤滑油、潤滑水、シール水、冷却設備、電源、制御回路、オリフィス、レデューサ、サイトグラス等

(3) 保全重要度について

機器レベルの保全重要度は、「伊方発電所施設管理内規」により定義されているG1～G5の5段階で表記する。5段階のうち、G1、G2、G3は、保全重要度「高」、また、G4、G5は、保全重要度「低」として取り扱うこととする。

ただし、構築物の保全重要度については、系統レベルの影響度評価結果に基づき、「高」又は「低」と記載している。

なお、保全重要度「高」の設備については保全方式として予防保全（時間基準保全、状態基準保全）を選定し、事後保全は選定していない。

(4) 保全方式について

保全方式について以下のとおり記載している。

・時間基準保全を採用しているもの：点検頻度

・状態基準保全を採用しているもの：CBM

・事後保全を採用しているもの：BDM

(5) 点検頻度について

次の整理により「C」：保全サイクル、「M」：月、「Y」：年、「YP」：年、「B」：状態監視の結果で表記している。

- ・定期事業者検査中に実施する性能維持のための措置を伴う点検及びそれに伴い実施する点検については、「M」又は「YP」により表記している。
なお、「M」により表示された頻度は、原子炉の運転期間（総合負荷性能検査～解列）に対応した値を示している。
- ・「供用期間中検査」のように定期事業者検査中に実施するもので年度管理するものについては、「YP」により表記している。
- ・換気空調設備のようにプラント運転中に点検を実施するもので年度管理するものについては、「Y」により表記している。
- ・定期事業者検査中に実施する性能維持のための措置を伴わない点検については、「C」※²により表記している。
また、「燃料取扱設備検査」のようにプラント運転中に実施しているものでも定期事業者検査に合わせて実施しているものは「C」により表示している。
- ・このほか肉厚管理指針に従い管理する肉厚測定は、検査箇所ごとの管理となるため、本表では、「2次系配管肉厚検査計画による」と表記している。
- ・状態監視の結果に基づき分解点検等の実施時期を定め、分解点検等に合わせて機能・性能試験を定期事業者検査として実施する場合については、技術基準適合判断を伴う状態監視の頻度を一定の期間として扱い、「B」により表記している。

※2：「C」により表記している「機能・性能試験」、「漏えい試験」、「外観点検」等は、性能維持のための措置を予定していない点検であり、劣化進展がごく軽微なため、分解・開放点検やプラント定期事業者検査停止時期に合わせた実施管理が適しているものを対象としている。

(6) 点検時期について

時間基準保全の点検については、「定期事業者検査起動後」、「プラント運転中」等の表現により、備考欄に実施時期を記載している。なお、これらの記載のないものについては、定期事業者検査停止中に実施することとしている。

(7) 状態監視方法の記載について

- ・保全方式として状態基準保全を用いる機器については、経年劣化事象等による劣化の有無・劣化の傾向を監視する方法（状態監視技術、定例試験、巡視点検等）及びその頻度を備考欄に記載している。
- ・保全方式として時間基準保全を採用している機器については、保全をより充実する観点で採用している状態監視技術について方法・頻度を備考欄に記載している。

1.点検計画 設計基準事故対処設備等

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は順度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉本体 〔炉心〕	照射済燃料集合体	※1一式 外觀点検	G3	1C	2 燃料集合体外観検査	※1 炉心設計による	
		外觀点検		1C	700 燃料集合体外観検査 ※2		※2 燃料集合体の不具合により 計画
	照射済燃料集合体(取出し燃料)	※一式 外觀点検	G3	1C	81 燃料集合体外観検査(取出し燃料)	※炉心設計による	
				1C	3 燃料集合体内配置検査		※炉心設計による
		1.燃料集合体 2.内挿物 (1)制御棒クラス (2)ハーナルボイス (3)アラキングデハイス (4)2次中性子源	157体 外觀点検 48体 ※一式 ※一式	G3	1C	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)
					1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	
	原子炉本体のうち炉心	機能・性能試験	G3	1C	4 原子炉停止余裕検査	定検起動後	
				1C	80 炉物理検査		定検起動後
	原子炉本体 〔原子炉容器〕 核燃料物質の取扱施設 及び貯蔵施設 〔燃料取扱設備〕	原子炉容器	開放点検	G1	13M		
			燃料取扱筐クレーン3号	機能・性能試験	G3	1C	36 燃料取扱装置機能検査
使用済燃料ピットクレーン3号		機能・性能試験		G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	フロント運転中
		簡易点検(点検手入れ)	1Y		フロント運転中		
燃料取扱機クレーン3号		機能・性能試験	G3	1C	74 燃料取扱設備検査	フロント運転中	
		機能・性能試験		1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)		フロント運転中
燃料移送装置(H/B側)		1台	機能・性能試験	G3	1C	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)
			簡易点検(点検手入れ)		1Y	フロント運転中	
			機能・性能試験		1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	フロント運転中
			簡易点検(点検手入れ)		1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック 試験等)	フロント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
燃料移送装置(C/V側)	1台	機能・性能試験	G3	1C	36 燃料取扱装置機能検査	(潤滑油診断:2C)	
		機能・性能試験		1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)		
		簡易点検(点検手入れ)		1C			
	新燃料エレベータ	1台	機能・性能試験	G3	1C	74 燃料取扱設備検査	フロント運転中 (潤滑油診断:2C)
			機能・性能試験		1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中
			簡易点検(点検手入れ)		1C		フロント運転中
	燃料仮置ラック		外観点検	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	
		1台	外観点検	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	フロント運転中
		1台	機能・性能試験	G3	1C		フロント運転中
	新燃料取扱工具	3台	外観点検	G3	1C	94 燃料取扱設備検査(動作・インターロック試験等)	一部フロント運転中
			機能・性能試験 他	G3	1C		一部フロント運転中
			外観点検	G3	1C		フロント運転中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取扱設備〕 その他機器一式		機能・性能試験	G3,G4	1C	75 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)	
		分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)	
		分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		開放点検	G4	130M			
		開放点検	G4	130M			
		開放点検	G3	195M		91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		390M		91 1次系熱交換器検査	
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取扱設備〕		機能・性能試験	G3,G4	1C	75 使用済燃料貯蔵槽冷却浄化系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
			分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)
			分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕		開放点検	G4	130M			
		開放点検	G4	130M			
		開放点検	G3	195M		91 1次系熱交換器検査	
	非破壊試験		390M		91 1次系熱交換器検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕	使用済燃料ヒット冷却器3B	開放点検 非破壊試験	G3	195M 390M	91 1次系熱交換器検査	
	使用済燃料ヒット冷却器3C	開放点検	G3	130M		
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕 その他の非一式	分解点検 他	G3,G4	144M～ 180M	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査	一部プラント運転中
	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕 その他機器一式	単体調整試験 他	G4	13M		
	燃料取替用水タンクポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G3	10C 130M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1M)
	燃料取替用水タンクポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	6C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	燃料取替用水タンクポンプ3B	分解点検		78M		
	燃料取替用水タンクポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G3	10C 130M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1M)
	燃料取替用水タンクポンプ3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C 78M	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	原子炉冷却系統施設 〔一次冷却材の循環設備〕	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕 その他の非一式	分解点検 他	G3,G4	130M～ 156M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料取替用水設備〕 その他機器一式		開放点検 他	G3	195M～ 390M		
蒸気発生器3A		開放点検(1次側マンホール) 増締め(1次側マンホール) 非破壊試験	G1	26M 13M 26M 65M	6 蒸気発生器云熱管体積検査	伝熱管数:3,382本
		開放点検(2次側マンホール) 開放点検(2次側マントホール)		26M 39M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
蒸気発生器3B		開放点検(1次側マニホール)	G1	26M		
		増締め(1次側マニホール)		13M		
		非破壊試験		26M	6 蒸気発生器伝熱管体積検査	伝熱管数:3,382本
		開放点検(2次側マニホール)		65M		
		開放点検(2次側ハンドホール)		39M		
		開放点検(1次側マニホール)		26M		
蒸気発生器3C		開放点検(1次側マニホール)	G1	26M		
		増締め(1次側マニホール)		13M		
		非破壊試験		26M	6 蒸気発生器伝熱管体積検査	伝熱管数:3,382本
		開放点検(2次側マニホール)		65M		
		開放点検(2次側ハンドホール)		39M		
		機能・性能試験		1C	8 加圧器安全弁機能検査	
加圧器安全弁3A	3V-RC-055	分解点検	G3	13M	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	8 加圧器安全弁機能検査	
加圧器安全弁3B	3V-RC-056	分解点検	G3	13M	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	8 加圧器安全弁機能検査	
加圧器安全弁3C	3V-RC-057	分解点検	G3	13M	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	8 加圧器安全弁機能検査	
加圧器逃がし弁3A	3PCV-452A	分解点検	G3	13M	10 加圧器安全弁分解検査	
		漏えい試験		1C	9 加圧器安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	11 加圧器逃がし弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		26M	13 加圧器逃がし弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		26M		
		漏えい試験		1C	12 加圧器逃がし弁漏えい検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	加圧器逃がし弁3B	3PCV-452B 機能・性能試験	G3	1C	11 加圧器逃がし弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		26M	13 加圧器逃がし弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		26M		
		漏えい試験		1C	12 加圧器逃がし弁漏えい検査	
	加圧器逃がし弁3A	3V-RC-054A 機能・性能試験	G3	1C	14 加圧器逃がし弁弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		130M		
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	加圧器逃がし弁3B	3V-RC-054B 機能・性能試験	G3	1C	14 加圧器逃がし弁弁機能検査	
		分解点検(弁本体)		130M		
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	1次冷却材ポンプ3A	機能・性能試験	G1	1C	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定格起動後
		分解点検		130M		
軸封部点検		13M		90 1次冷却材ポンプカニカルシール分解検査	一部プラント運転中	
分解点検		39M		(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)		
1次冷却材ポンプ3B	機能・性能試験	G1	1C	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定格起動後	
	分解点検		130M			
	軸封部点検		13M	90 1次冷却材ポンプカニカルシール分解検査		一部プラント運転中
	分解点検		39M	(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)		
1次冷却材ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G1	1C	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定格起動後	
	分解点検		130M			
	軸封部点検		13M	90 1次冷却材ポンプカニカルシール分解検査		一部プラント運転中
	分解点検		39M	(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)		
1次冷却材ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G1	1C	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定格起動後	
	分解点検		130M			
	軸封部点検		13M	90 1次冷却材ポンプカニカルシール分解検査		一部プラント運転中
	分解点検		39M	(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕	1次冷却材ポンプ3C	機能・性能試験	G1	1C	92 1次冷却材ポンプ機能検査	一部定検起動後	
		分解点検		130M			
		軸封部点検		13M	90 1次冷却材ポンプカニカルシール分解検査		一部プラント運転中
	1次冷却材ポンプ3C電動機	分解点検	G1	39M		(振動診断:1M, 1C, 潤滑油診断:1C)	
		非破壊試験(フライホイール)		130M			
		開放点検		39M			
	加圧器3号	マンホール増締め	G3	13M			
		分解点検 他		13M~156M	84 1次系弁検査		
		分解点検 他		13M~325M	34 安全保護系設定値確認検査 35 プラント状態監視設備機能検査		
	原子炉冷却系統施設 〔1次冷却材の循環設備〕 その他の弁一式	3V-MS-521A	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
			分解点検		26M		
			漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
	主蒸気安全弁3B1	3V-MS-521B	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
			分解点検		26M		
			漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3C1	3V-MS-521C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検		26M			
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査		
主蒸気安全弁3A2	3V-MS-522A	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検		26M			
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
主蒸気安全弁3B2	3V-MS-522B	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3C2	3V-MS-522C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3A3	3V-MS-523A	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3B3	3V-MS-523B	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3C3	3V-MS-523C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3A4	3V-MS-524A	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
主蒸気安全弁3B4	3V-MS-524B	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	
		機能・性能試験		1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
		分解点検		26M		
		漏えい試験		2C	26 主蒸気安全弁漏えい検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
主蒸気安全弁3C4	3V-MS-524C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検		26M			
		漏えい試験		2C			
	主蒸気安全弁3A5	3V-MS-525A	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査	
			分解点検		26M		
			漏えい試験		2C		
主蒸気安全弁3B5	3V-MS-525B	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検		26M			
		漏えい試験		2C			
主蒸気安全弁3C5	3V-MS-525C	機能・性能試験	G3	1C	25 主蒸気安全弁機能検査		
		分解点検		26M			
		漏えい試験		2C			
主蒸気逃がし弁3A	3PCV-465	機能・性能試験	G3	1C	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシフト熱輸送設備作動検査	一部プラント運転中	
		分解点検(弁本体)		13M			
		分解点検(駆動部)		52M			
	主蒸気逃がし弁3B	3PCV-475	機能・性能試験	G3	1C	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 最終ヒートシフト熱輸送設備作動検査	一部プラント運転中
			分解点検(弁本体)		13M		
			分解点検(駆動部)		52M		
		漏えい試験		1C	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
				1C	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 〔余熱除去設備〕	主蒸気逃がし弁3C	機能・性能試験	G3	1C	27 主蒸気逃がし弁機能検査 148 兼送ヒートシフト蒸輸送設備動作検査	一部アラート運転中	
		分解点検(弁本体)		13M	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		漏えい試験		1C	28 主蒸気逃がし弁漏えい検査		
		機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査		
	主蒸気隔離弁3B	3V-MS-528B	機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査	
			分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査	
			分解点検(駆動部)		26M		
			機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査	
			分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査	
			分解点検(駆動部)		26M		
主蒸気隔離弁3C	3V-MS-528C	機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		26M			
		機能・性能試験	G3	1C	29 主蒸気隔離弁機能検査		
		分解点検(弁本体)		26M	122 2次系弁検査		
		分解点検(駆動部)		26M			
原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕 その他の弁一式	原子炉冷却系統施設 〔主蒸気・主給水設備〕 その他機器一式	機能・性能試験 他	G3	13M~ 195M	122 2次系弁検査		
		単体調整試験 他	G2	13M			
		機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		130M	19 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (低圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
		機能・性能試験	G3	12C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)	
		分解点検		156M			
		潤滑油入替		26M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術 〕 (振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)
	余熱除去ポンプ3B	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	
		分解点検		130M	19 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (低圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		12C	83 1次系ポンプ機能検査	
	余熱除去ポンプ3B電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C, 赤外線診断:1C)
		潤滑油入替		26M		
		分解点検(駆動部)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	ループ3C余熱除去系第2入口弁	分解点検(駆動部)	G3	130M		
		分解点検(電動機)		195M		
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	ループ3B余熱除去系第2入口弁	分解点検(駆動部)	G3	130M		
		分解点検(電動機)		195M		
		分解点検(電動機)		130M		
	余熱除去ポンプ3A再循環ポンプ.RWST側入口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体, 電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
	余熱除去ポンプ3B再循環サブ・RWST側入口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体,電動機の分解点検に合 わせて実施	
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査		
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	余熱除去クーラー3A出口弁	3V-RH-040A	機能・性能試験	G3	130M		弁本体,電動機の分解点検に合 わせて実施
			分解点検(弁本体)		130M		
			分解点検(駆動部)		130M		
			分解点検(電動機)		195M		
			機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査	
			分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	余熱除去クーラー3B出口弁	機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体,電動機の分解点検に合 わせて実施	
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査		
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	余熱除去ラインルー73A低温側入口第2逆止弁	3V-RH-044A	分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
			機能・性能試験		130M		
			分解点検(駆動部)		130M		
			分解点検(電動機)		195M		
			機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査	
			分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
余熱除去ラインルー73B低温側入口第2逆止弁	3V-RH-044B	分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		機能・性能試験		130M			
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査		
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
余熱除去ラインルー73C低温側入口第2逆止弁	3V-RH-044C	分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		機能・性能試験		130M			
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査		
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
余熱除去ラインルー73A低温側入口第1逆止弁	3V-RH-047A	分解点検	G3	39M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		機能・性能試験		130M			
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
		機能・性能試験		10C,15C	84 1次系弁検査		
		分解点検(弁本体)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
	余熱除去ラインルー73B低温側入口第1逆止弁	分解点検	G3	39M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検	G3	39M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部) 分解点検(電動機)	G3	130M 130M 195M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
	余熱除去系出口連絡ライン弁3A	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	余熱除去系出口連絡ライン弁3B	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	余熱除去ラインルー73A高温側注入弁	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
余熱除去ラインルー73B高温側注入弁	分解点検(弁本体)	G3	130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
余熱除去ラインルー73B高温側入口逆止弁	分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			

機器又は系統名	実施装置(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
	余熱除去ラインループ3C高温側入口逆止弁	3V-RH-055B 分解点検	G3	78M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		ループ3B余熱除去系第1入口弁	3PCV-420 分解点検(弁本体)	G3	130M		20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査
			分解点検(駆動部)		130M		
	ループ3C余熱除去系第1入口弁	3PCV-430 分解点検(弁本体)	分解点検(駆動部)		195M		
			分解点検(電動機)		130M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
			分解点検(電動機)		130M		
	余熱除去冷却器3A出口流量調整弁	3HCV-603 機能・性能試験	機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施
			分解点検(弁本体)		104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
	余熱除去冷却器3B出口流量調整弁	3HCV-613 機能・性能試験	機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施
			分解点検(弁本体)		104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
余熱除去ループ3A流量制御弁	3FCV-604 機能・性能試験	機能・性能試験	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施	
		分解点検(弁本体)		104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(駆動部)		52M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 〔燃料取替用水設備〕	余熱除去ループ3B流量制御弁	機能・性能試験 3FCV-614	G3	4C,8C	84 1次系弁検査	弁本体、駆動部の分解点検に合 わせて実施	
	余熱除去冷却器3A	分解点検(弁本体)	G3	104M	20 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (低圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		開放点検		195M	91 1次系熱交換器検査		
		非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査		
	余熱除去冷却器3B	開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査		
		非破壊試験	G3	390M	91 1次系熱交換器検査		
	原子炉冷却系統施設 〔余熱除去設備〕 その他の弁一式	原子炉冷却系統施設 〔余熱除去設備〕 その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	104M~ 390M		84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査
			単体調整試験 他	G2	13M		
			開放点検	G3	195M		
単体調整試験 他			G2	13M			
原子炉冷却系統施設 〔燃料取替用水設備〕 その他機器一式	高圧及び低圧注入系 高圧注入ポンプ3A	機能・性能試験	G3	1C	16 非常用炉心冷却系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査		
		分解点検	G3	195M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査		
		分解点検	G3	130M			
		分解点検	G3	195M	17 非常用炉心冷却系ポンプ分解検査 (高圧注入系ポンプ) 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査		
原子炉冷却系統施設 〔非常用炉心冷却設備〕	高圧注入ポンプ3A電動機 高圧注入ポンプ3B 高圧注入ポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M			
		分解点検	G3	195M	(振動診断:1M)		
		分解点検	G3	130M	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
機器又は系統名	高圧注入ポンプ3A入口弁	3V-SI-002A 分解点検(弁本体)	G3	156M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	高圧注入ポンプ3B入口弁	3V-SI-002B 分解点検(弁本体)	G3	156M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
		機能・性能試験		10C,15C		
	高圧注入ポンプ3A封水注入ライン止弁	3V-SI-026A 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
高圧注入ポンプ3B封水注入ライン止弁	3V-SI-026B 機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施	
	分解点検(弁本体)		130M			
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
	機能・性能試験		10C,15C			弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
	分解点検(弁本体)		130M			
	分解点検(駆動部)		130M			
高圧注入ライン隔離弁3A	3V-SI-062A 機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施	
	分解点検(弁本体)		130M			
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
	機能・性能試験		10C,15C			弁本体、電動機の分解点検に合 わせて実施
	分解点検(弁本体)		130M			
分解点検(駆動部)	130M					
分解点検(電動機)	195M					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	高圧注入ライン隔離弁3B	3V-SI-062B 機能・性能試験	G3	10C,15C	84 1次系弁検査	弁本体,電動機の分解点検に合 わせて実施
		分解点検(弁本体)		130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	高圧注入ポンプ出口連絡弁3A	3V-SI-066A 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
		3V-SI-066B 分解点検(弁本体)		130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高圧注入ポンプ出口連絡弁3B	3V-SI-066B 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
		3V-SI-067A 分解点検(弁本体)		130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
高温側高圧注入ライン止弁3A	3V-SI-067A 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
	3V-SI-067B 分解点検(弁本体)		130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
高温側高圧注入ライン止弁3B	3V-SI-067B 分解点検(弁本体)	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
	3V-SI-072A 分解点検		260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	高压注入ラインループ3B低温側第2逆止弁	3V-SI-072B 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3C低温側第2逆止弁	3V-SI-072C 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3A低温側第1逆止弁	3V-SI-075A 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3B低温側第1逆止弁	3V-SI-075B 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3C低温側第1逆止弁	3V-SI-075C 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3A高温側第2逆止弁	3V-SI-079A 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3B高温側第2逆止弁	3V-SI-079B 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3C高温側第2逆止弁	3V-SI-079C 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3A高温側第2逆止弁	3V-SI-079D 分解点検	G3	260M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3A高温側第1逆止弁	3V-SI-082A 分解点検	G3	65M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	高压注入ラインループ3B高温側第1逆止弁	3V-SI-082B 分解点検	G3	65M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高压注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術 〕								
	高圧注入ライン/ループ3C高温側第1逆止弁	3V-SI-082C	G3	65M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査									
		3V-SI-093A					G3	156M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査					
	格納容器再循環ポンプ3A隔離弁	3V-SI-093B	G3	130M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査									
		3V-SI-093B					G3	156M	18 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (高圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査					
		3V-SI-132A									G3	130M	16 非常用炉心冷却系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	
		3V-SI-132A												
	3V-SI-132B	G3	130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査										
	3V-SI-132C					G3	130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査						
	3V-SI-132C									G3	130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査		
	3V-SI-132C													G3
	3V-SI-132C	G3	130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査										
	3V-SI-132C					G3	130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査						
3V-SI-132C	G3									130M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査			
3V-SI-132C													G3	130M

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	蓄圧タンク3A出口注入ライン第2逆止弁	3V-SI-134A 分解点検	G3	78M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	蓄圧タンク3B出口注入ライン第2逆止弁	3V-SI-134B 分解点検	G3	78M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	蓄圧タンク3C出口注入ライン第2逆止弁	3V-SI-134C 分解点検	G3	78M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	蓄圧タンク3A出口注入ライン第1逆止弁	3V-SI-136A 分解点検	G3	39M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	蓄圧タンク3B出口注入ライン第1逆止弁	3V-SI-136B 分解点検	G3	39M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	蓄圧タンク3C出口注入ライン第1逆止弁	3V-SI-136C 分解点検	G3	39M	22 非常用炉心冷却系主要弁分解検査 (蓄圧注入系主要弁) 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
	蓄圧タンク3A	開放点検	G3	195M		
	蓄圧タンク3B	開放点検	G3	195M		
	蓄圧タンク3C	開放点検	G3	195M		
	格納容器再循環ポンプ3A	外観点検	G3	1C, 2C	89 1次系容器検査	
	格納容器再循環ポンプ3B	外観点検	G3	1C, 2C	89 1次系容器検査	
	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] その他の非一式	分解点検 他	G3, G4	78M~ 390M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] その他AM弁一式	分解点検 他	G3	156M~ 208M	84 1次系弁検査	
	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] その他機器一式	分解点検 他	G2, G3	13M~ 195M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 〔化学体積制御設備〕	充てんポンプ冷却材補給系	機能・性能試験	G3	1C	69 充てんポンプ冷却材補給系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	
	充てんポンプ3A	分解点検	G3	65M	145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		13M		
	充てんポンプ3B	分解点検	G3	65M	145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		13M		
	充てんポンプ3C	分解点検	G3	65M	145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
	充てんポンプ3C電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)
		潤滑油入替		13M		
	体積制御ポンプ3号	開放点検	G3	195M		
	冷却材71L73号	開放点検	G3	130M		
	非再生冷却器3号	開放点検	G3	195M	91 1次系熱交換器検査	
		非破壊試験		390M	91 1次系熱交換器検査	
		分解点検 他	G3,G4	13M~ 390M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査	
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設 備〕	原子炉冷却系統施設 〔化学体積制御設備〕 その他の弁一式	分解点検 他	G2~G4	13M~ 390M		
	原子炉冷却系統施設 〔化学体積制御設備〕 その他機器一式	分解点検 他				
	原子炉補機冷却系	機能・性能試験	G3	1C	15 原子炉補機冷却系機能検査	
	原子炉補機冷却水ポンプ3A	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検		130M	82 1次系ポンプ分解検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術 〕
	原子炉補機冷却水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		130M		
		潤滑油入替		26M		
	原子炉補機冷却水ポンプ3B	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検		130M	82 1次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		10C	83 1次系ポンプ機能検査	
	分解点検	130M				
	潤滑油入替	26M				
	原子炉補機冷却水ポンプ3C	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)
		分解点検		130M	82 1次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		10C	83 1次系ポンプ機能検査	
	分解点検	130M				
潤滑油入替	26M					
原子炉補機冷却水ポンプ3D	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)	
	分解点検		130M			
	潤滑油入替		26M			
原子炉補機冷却水ポンプ3D	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
	分解点検		130M	82 1次系ポンプ分解検査		
	機能・性能試験		10C	83 1次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
分解点検	130M					
潤滑油入替	26M					
原子炉補機冷却水冷却器3A	開放点検	G3	26M	91 1次系熱交換器検査		
	非破壊試験		26M	91 1次系熱交換器検査		
	漏えい試験		2C	91 1次系熱交換器検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕		
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕	原子炉補機冷却水冷却器3B	開放点検	G3	26M	91 1次系熱交換器検査			
		非破壊試験		26M	91 1次系熱交換器検査			
		漏えい試験		2C	91 1次系熱交換器検査			
		開放点検	G3	26M	91 1次系熱交換器検査			
		非破壊試験		26M	91 1次系熱交換器検査			
		漏えい試験		2C	91 1次系熱交換器検査			
	原子炉補機冷却水冷却器3C	開放点検	G3	26M	91 1次系熱交換器検査			
		非破壊試験		26M	91 1次系熱交換器検査			
		漏えい試験		2C	91 1次系熱交換器検査			
	原子炉補機冷却水冷却器3D	開放点検	G3	26M	91 1次系熱交換器検査			
		非破壊試験		26M	91 1次系熱交換器検査			
		漏えい試験		2C	91 1次系熱交換器検査			
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕	原子炉補機冷却水ポンプ3号	開放点検	G3	195M				
		分解点検 他		G3,G4	52M~ 390M		85 1次系安全弁検査 84 1次系弁検査 87 1次系真空破断弁検査	
		分解点検 他		G3	130M~ 156M		84 1次系弁検査	
	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他AM弁 一式	単体調整試験 他	G2,G3		13M			
		機能・性能試験			G3	2C		121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断:1M)
		分解点検				26M		120 2次系ポンプ分解検査
	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕 その他機器 一式 海水ポンプ3A	機能・性能試験	G3		8C	121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)		
		分解点検				104M		
		潤滑油入替				26M		
	原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却水設備〕	海水ポンプ3B	機能・性能試験	G3	2C	121 2次系ポンプ機能検査 (振動診断:1M)		
			分解点検			26M		
			分解点検			26M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕		
原子炉冷却系統施設 〔原子炉格納容器内の 一次冷却材の漏えいを 監視する装置〕	海水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	8C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)		
		分解点検		104M				
		潤滑油入替		26M				
		海水ポンプ3C		機能・性能試験	G3	2C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M)
				分解点検		26M		
				機能・性能試験	G3	8C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
				分解点検		104M		
				潤滑油入替		26M		
				海水ポンプ3D		機能・性能試験	G3	2C
		分解点検	26M					
		機能・性能試験	G3			8C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		分解点検				104M		
潤滑油入替	26M							
原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他の非一式 原子炉冷却系統施設 〔原子炉補機冷却海水設備〕 その他機器(海水配管含む)一式	原子炉冷却系統施設 〔原子炉格納容器内凝縮液量測定装置 及び格納容器内凝縮液量測定装置 漏えい検出器機能検査〕	機能・性能試験	G3			26M~ 260M	122 2次系ポンプ検査	
		分解点検		26M~ 156M				
		潤滑油入替						
		原子炉冷却系統施設 〔原子炉格納容器内凝縮液量測定装置 及び格納容器内凝縮液量測定装置 漏えい検出器機能検査〕	高圧タービン	機能・性能試験	G2	1C	78 格納容器サンプ水位上昇測定装置 置及び格納容器内凝縮液量測定装置 漏えい検出器機能検査	
				分解点検		39M		
				機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査 129 蒸気タービン性能検査(保安装置 置)	
				開放点検		26M		
				部分点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔調速装置及び非常調 速装置並びに調速装 置で制御される主要弁〕	低圧第1タービン	機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
		部分点検		26M	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験	G1	1C	55 総合負荷性能検査	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
		部分点検		26M	128 蒸気タービン開放検査	
	主蒸気止め弁3A	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験		1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
	主蒸気止め弁3B	開放点検	G3	39M	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験		1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
	主蒸気止め弁3C	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験		1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
	主蒸気止め弁3D	開放点検	G3	39M	128 蒸気タービン開放検査	
		機能・性能試験		1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
	蒸気加減弁 第1弁	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
蒸気加減弁 第2弁	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
	開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
蒸気加減弁 第3弁	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
	開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
蒸気加減弁 第4弁	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
	開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [復水器]	再熱蒸気止め弁3A	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	再熱蒸気止め弁3B	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	再熱蒸気止め弁3C	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	再熱蒸気止め弁3D	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	インターセプト弁3A	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	インターセプト弁3B	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	インターセプト弁3C	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	インターセプト弁3D	機能・性能試験	G3	1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)		
		開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査		
	蒸気タービン附属設備 [復水器]	蒸気タービン附属設備	機能・性能試験	G3, G4	1C	142 蒸気タービン附属設備機能検査	
			開放点検		39M	128 蒸気タービン開放検査	
		復水器1つ/2つ/3A	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検		13M	128 蒸気タービン開放検査	
		復水器1つ/2つ/3B	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検		13M	128 蒸気タービン開放検査	
		復水器出入口水室3A	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査	
			開放点検		13M	128 蒸気タービン開放検査	
復水器出入口水室3B		開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査		
		開放点検		13M	128 蒸気タービン開放検査		
復水器出入口水室3C		開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査		
		開放点検		13M	128 蒸気タービン開放検査		
復水器出入口水室3D	開放点検	G3	13M	128 蒸気タービン開放検査			
	開放点検		13M	128 蒸気タービン開放検査			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術 〕	
	復水ポンプ3A	分解点検	G4	78M			
	復水ポンプ3A電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)	
		潤滑油入替		26M			
	復水ポンプ3B	分解点検	G4	78M			
	復水ポンプ3B電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)	
		潤滑油入替		26M			
	復水ポンプ3C	分解点検	G4	78M			
	復水ポンプ3C電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)	
		潤滑油入替		26M			
	復水器真空ポンプ3A	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)	
	復水器真空ポンプ3A電動機	分解点検	G4	130M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)	
	復水器真空ポンプ3B	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)	
	復水器真空ポンプ3B電動機	分解点検	G4	130M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)	
	復水ろ過器3号	開放点検	G3	104M			
	循環水ポンプ3A	分解点検	G3	39M		(潤滑油診断:1C)	
	循環水ポンプ3A電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)	
		潤滑油入替		39M			
	循環水ポンプ3B	分解点検	G3	39M		(潤滑油診断:1C)	
	循環水ポンプ3B電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:6M)	
		潤滑油入替		39M			
	復水器真空ポンプセパレーター3V-BS-657A	機能・性能試験	G4	10C		123 2次系安全弁検査	
		分解点検		130M			
		漏えい試験		10C		123 2次系安全弁検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに附属する 熱交換器〕	復水器真空ポンプセパレータータンク3B逃がし弁 3V-BS-657B	機能・性能試験	G4	10C	123 2次系安全弁検査		
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン〔復水器〕 その他機器 一式	分解点検			130M		
		漏えい試験			10C	123 2次系安全弁検査	
		分解点検		G3	CBM		(振動診断:IC)〔復水器水室空気 抜ポンプ,復水器水室空気抜ポンプ 電動機〕
	湿分離加熱器3A	開放点検(GEN側蒸気室)		G3	104M	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(GOV側蒸気室)			104M	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(胴側蒸気室)			52M	128 蒸気タービン開放検査	
		非破壊試験			104M	128 蒸気タービン開放検査	
		漏えい試験			8C	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(GEN側蒸気室)		G3	104M	128 蒸気タービン開放検査	
	湿分離加熱器3B	開放点検(GOV側蒸気室)			104M	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検(胴側蒸気室)			52M	128 蒸気タービン開放検査	
		非破壊試験			104M	128 蒸気タービン開放検査	
		漏えい試験			8C	128 蒸気タービン開放検査	
		開放点検		G3	104M	124 2次系容器検査	
開放点検			G3	104M	124 2次系容器検査		
脱気器3A	開放点検		G3	26M	124 2次系容器検査		
	開放点検		G3	130M	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験			10C	125 2次系熱交換器検査		
脱気器3B	開放点検		G3	52M	125 2次系熱交換器検査		
	非破壊試験			52M	125 2次系熱交換器検査		
	漏えい試験			4C	125 2次系熱交換器検査		
脱気器タンク3号	開放点検		G3				
	開放点検		G3				
クランド蒸気復水器3号	開放点検		G3				
	漏えい試験						
第1低圧給水加熱器3A	開放点検		G3				
	非破壊試験						
		漏えい試験					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	第1低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第2低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	26M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		26M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		2C	125 2次系熱交換器検査	
	第2低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	26M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		26M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		2C	125 2次系熱交換器検査	
	第3低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第3低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第4低圧給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第4低圧給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び貯水設備並びに給水処理設備〕	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに附属する熱交換器〕 その他の弁一式	分解点検 他	G4	52M~ 65M		
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔蒸気タービンに附属する熱交換器〕 その他の機器一式	開放点検 他	G4,G5	104M		一部BDMあり
	補助給水系	機能・性能試験	G3	1C	23 補助給水系機能検査	
	タービン駆動補助給水ポンプ3号	機能・性能試験	G3	10C	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
		分解点検		130M	24 補助給水系ポンプ分解検査	
	電動補助給水ポンプ3A	分解点検	G3	130M	24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	電動補助給水ポンプ3A電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		潤滑油入替		26M		
	電動補助給水ポンプ3B	分解点検	G3	130M	24 補助給水系ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	電動補助給水ポンプ3B電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		潤滑油入替		26M		
	蒸気タービン附属設備	機能・性能試験	G3,G4	1C	142 蒸気タービン附属設備機能検査	
	復水アースポンプ3A	分解点検	G4	117M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水アースポンプ3A電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M)
	復水アースポンプ3B	分解点検	G4	117M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水アースポンプ3B電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M)
	復水アースポンプ3C	分解点検	G4	117M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	復水アースポンプ3C電動機	分解点検	G4	78M		(振動診断:1M)
	給水アースポンプ3A	分解点検	G3	78M		
	給水アースポンプ3A電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
	潤滑油入替		13M			
給水アースポンプ3B	分解点検	G3	78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	給水ブースカポンプ3B電動機	分解点検	G3	78M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		潤滑油入替		13M		
	給水ブースカポンプ3C	分解点検	G3	104M	120 2次系ポンプ分解検査	
		潤滑油入替		52M		
	給水ブースカポンプ3C電動機	分解点検	G3	104M		(振動診断:6M, 潤滑油診断:2C)
		潤滑油入替		52M		
	電動主給水ポンプ3号	分解点検	G3	130M	120 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:6M, 潤滑油診断:1C)
		ウレタ精密点検		260M		
	電動主給水ポンプ3号電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:6M)
		機能・性能試験		6C		
	タービン動主給水ポンプ3A	分解点検	G3	78M		
		機能・性能試験		4C		
	主給水ポンプタービン3A	分解点検	G3	52M	120 2次系ポンプ分解検査	(振動診断:1M)
		機能・性能試験		1C		
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置 3A	分解点検	G3	52M		
		機能・性能試験		6C		
	タービン動主給水ポンプ3B	分解点検	G3	78M	121 2次系ポンプ機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:3M)
		機能・性能試験		4C		
	主給水ポンプタービン3B	分解点検	G3	52M	120 2次系ポンプ分解検査	
		機能・性能試験		1C		
	タービン動主給水ポンプ保安装置・調速装置 3B	分解点検	G3	52M	121 2次系ポンプ機能検査	
		機能・性能試験		52M		
	補助給水タンク3号	開放点検	G3	104M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンに附属する 管等]	第6高压給水加熱器3A	開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
		開放点検	G3	52M	125 2次系熱交換器検査	
		非破壊試験		52M	125 2次系熱交換器検査	
		漏えい試験		4C	125 2次系熱交換器検査	
	第6高压給水加熱器3B	開放点検	G3	52M	124 2次系容器検査	
		開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
		開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3A	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
		開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
		開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
	復水脱塩塔3B	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
		開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
		開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査	
復水脱塩塔3C	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
復水脱塩塔3D	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
復水脱塩塔3E	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
	開放点検	G3	130M	124 2次系容器検査		
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する給水ポンプ及び08時水 設備並びに給水処理設備] その他機器 一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 195M		(振動診断:1M)ポンプ注入ポンプ 電動機,希トランジション注入ポンプ電動 機) (振動診断:1C)濃ヒアジソン注入ポ ンプ電動機,予備速注ポンプ電動 機) (振動診断:1C,潤滑油診断: 1C)蒸気発生器水張ポンプ) (振動診断:1C,潤滑油診断: 2C)蒸気発生器水張ポンプ電動 機)	
	開放点検(非破壊試験)	G3	※1	128 蒸気タービン開放検査	※1 2次系配管内厚検査計画に よる。	
	目視点検		1C	128 蒸気タービン開放検査		
2次系配管等※以上記以外の主蒸気系統・ 再熱蒸気系統・抽気系統・復水系統・給水 系統・トリン系統・その他の系統) 一式 ※2 配管の他,ポンプ,熱交換器,弁等を含む	非破壊試験	G3	※1	126 2次系配管検査	※1 2次系配管内厚検査計画に よる。	
	外観点検		1C	126 2次系配管検査		
	開放点検 他	G3,G4	52M~ 104M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	蒸気タービンおよびその附属設備	機能・性能試験	G1,G3	1C	55 総合負荷性能検査	定検起動後	
		機能・性能試験		1C	129 蒸気タービン性能検査(保安装置検査)	一部定検起動後	
	主蒸気ポンプ弁3A	3TCV-500A	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ポンプ弁機能検査	一部プラント運転中
			分解点検(弁本体)		13M	122 2次系弁検査	
		分解点検(駆動部)	78M				
		主蒸気ポンプ弁3B	3TCV-500B	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ポンプ弁機能検査
	分解点検(弁本体)			13M		122 2次系弁検査	
	分解点検(駆動部)		78M				
	主蒸気ポンプ弁3C		3TCV-500C	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ポンプ弁機能検査
		分解点検(弁本体)		52M		122 2次系弁検査	
		分解点検(駆動部)	78M				
		クランクシャフト取替	13M				
	主蒸気ポンプ弁3D	3TCV-500D	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ポンプ弁機能検査	一部プラント運転中
			分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査	
		分解点検(駆動部)	78M				
		クランクシャフト取替	13M				
	主蒸気ポンプ弁3E	3TCV-500E	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ポンプ弁機能検査	一部プラント運転中
			分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査	
		分解点検(駆動部)	78M				
		クランクシャフト取替	13M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕		
計測制御系統施設 〔制御材〕	主蒸気ガンブ弁3F	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ガンブ弁機能検査	一部プラント運転中		
		分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査			
		分解点検(駆動部)		78M				
		クランクハウジング取替		13M				
	主蒸気ガンブ弁3G	3TCV-500G	機能・性能試験	G3	1C	61 主蒸気ガンブ弁機能検査	一部プラント運転中	
			分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査		
			分解点検(駆動部)		78M			
			クランクハウジング取替		13M			
			機能・性能試験		1C	61 主蒸気ガンブ弁機能検査		
			分解点検(弁本体)		52M	122 2次系弁検査		
計測制御系統施設 〔制御材〕	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔その他設備〕 その他の弁 一式	機能・性能試験 他	G3,G4	13M~ 390M	122 2次系弁検査 123 2次系安全弁検査	一部プラント運転中		
				分解点検(弁本体)	78M			
				分解点検(駆動部)	78M			
				クランクハウジング取替	13M			
	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン 〔その他設備〕 その他機器 一式	48体	機能・性能試験 他	G2~G4	13M~ 260M		(ターニングポンプ)電動機 振動診 断:6M 他)	
					機能・性能試験	1C		106 制御棒クランク動作検査
					外観点検	1C		107 制御棒クランク検査
					※一式 ※一式 ※一式			
					機能・性能試験	G2		
					48本			
計測制御系統施設 〔制御棒駆動装置〕	制御棒駆動系	機能・性能試験	G2	1C	30 制御棒駆動系機能検査	※炉心設計による		
				機能・性能試験	1C		106 制御棒クランク動作検査	
				分解点検	39M			
				潤滑油入替	26M			
計測制御系統施設 〔制御棒駆動装置〕	制御棒駆動用電源M-Gセット3A 発電機	分解点検	G3	39M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)		
				26M				
計測制御系統施設 〔制御棒駆動装置〕	制御棒駆動用電源M-Gセット3A 電動機	分解点検	G3	39M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)		
				26M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
計測制御系統施設 [ほう酸注入機能を有する設備]	制御棒駆動用電源M-Cセット3B 発電機	分解点検 潤滑油入替	G3	39M 26M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C, 赤外線診断:1M)	
	制御棒駆動用電源M-Cセット3B 電動機	分解点検	G3	39M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)	
計測制御系統施設 [ほう酸注入機能を有する設備]	計測制御系統施設 [制御棒駆動装置] その他機器 一式 ほう酸ポンプ3A	特性試験 他	G3	13M~ 52M			
		機能・性能試験	G3	1C	31-2 ほう酸ポンプ機能検査		
	ほう酸ポンプ3A 電動機	分解点検	G3	156M		31-1 ほう酸ポンプ分解検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		効ニカシール取替		156M			
	ほう酸ポンプ3B	分解点検	G3	156M			(振動診断:1M)
		機能・性能試験	G3	1C	31-2 ほう酸ポンプ機能検査		
	ほう酸ポンプ3B 電動機	分解点検		156M			(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
		効ニカシール取替		156M			
	1次系補給水ポンプ3A	分解点検	G3	166M			(振動診断:1M)
		機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
1次系補給水ポンプ3A 電動機	分解点検		130M				
	機能・性能試験	G3	6C	83 1次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M)	
1次系補給水ポンプ3B	分解点検		78M				
	機能・性能試験	G3	10C	83 1次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
1次系補給水ポンプ3B 電動機	分解点検		130M				
	機能・性能試験	G3	6C	83 1次系ポンプ機能検査		(振動診断:1M)	
ほう酸タンク3A	分解点検		78M				
	開放点検	G3	195M				
ほう酸タンク3B	開放点検	G3	195M				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	1次系統水クワ3号	開放点検	G3	195M		
	ほう酸ライカク3号	開放点検	G3	130M		
	計測制御系統施設 [ほう酸注入機能を有する設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	26M~ 195M	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査 87 1次系真空破壊弁検査	
	計測制御系統施設 [ほう酸注入機能を有する設備] その他機器一式	漏えい試験	G3	10YP		
	制御用空気圧縮機3A	機能・性能試験	G2	1C	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)
		部分点検		13M		
		分解点検		26M		
	制御用空気圧縮機3A電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)
	制御用空気圧縮機3B	機能・性能試験	G2	1C	32 制御用空気圧縮系機能検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断: 1C, 赤外線診断:1M)
		部分点検		13M		
	分解点検		26M			
	制御用空気圧縮機3B電動機	分解点検	G3	130M		(振動診断:1M)
計測制御系統施設 [制御用空気設備] その他の弁一式	計測制御系統施設 [制御用空気設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 312M	85 1次系安全弁検査 84 1次系弁検査	
計測制御系統施設 [制御用空気設備] その他機器一式	計測制御系統施設 [制御用空気設備] その他機器一式	分解点検 他	G2,G3	13M~ 52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
計測制御系統施設 [その他設備]	1.原子炉保護系ロジック回路 2.安全防護系ロジック回路	27回路 34回路	G2	1C	33 安全保護系機能検査	
	1.原子炉リニア工学的安全施設の始動、原子炉格納容器隔離等を行うためのすべての伝送器、設定器及び保護継電器 (1)1次冷却材等計測装置 伝送器 設定器(保護継電器含む) (2)核計装装置 設定器 2.重要な指示計器 (1)1次冷却材等計測装置 中央指示計 現場指示計 現場記録計 (2)核計装装置 中央指示計 現場記録計	55個 132個 20個 16個 9個 4個 8個 1個	G1~G4	13M	34 安全保護系設定値確認検査	
	事故時監視計器 圧力監視計器 水位監視計器 流量監視計器 温度監視計器	7個 20個 9個 10個	G2,G4	13M	35 フラット状態監視設備機能検査	
	事故時試料採取設備 格納容器雰囲気ガス試料採取設備	1台	G3	13M	35 フラット状態監視設備機能検査	
	1.制御棒制御系 2.加圧器水位制御系 3.加圧器圧力制御系 4.蒸気発生器水位制御系 一式		G2,G3	1C	71 計測制御系機能検査	
	1.1次系計測制御装置 一式 2.2次系計測制御装置 一式 炉外核計測装置 1.線源領域計測装置 2.中間領域計測装置 3.出力領域計測装置 炉内核計測装置 一式		G1~G4	12M~ 104M 13M~ 26M	72 計測制御系監視機能検査 105 核計装設備検査	一部フラット運転中 一部起動後
	制御棒位置指示装置	48個	G2	13M	105 核計装設備検査 108 制御棒位置指示装置設定値検査	
	HISシステムケーブル	50本	G3	78M	109 炉内計装用システムケーブル体積検査	
	ハミジック回路 1.原子炉保護系ロジック関連 2.安全保護系ロジック関連	5回路 2回路	G2	1C	110 安全保護系機能検査(ハミジック検査)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
計測制御系統施設 【発電用原子炉の運転 を管理するための制御 装置】 放射線廃棄物の廃棄 施設[気体、液体又は 固体廃棄物貯蔵設備] 放射線廃棄物の廃棄 施設[気体、液体又は 固体廃棄物処理設備]	総合インターロック 1.原子炉トリップによるカーベン、発電機トリップ 検査 2.カーベントリップによる原子炉、発電機トリップ 検査 3.発電機トリップによる原子炉、カーベントリップ 検査 一式 計測制御系統施設 その他機器 一式	機能・性能試験 単体調整試験 他	G1~G3 G1~G5	1C 12M~ 169M	112 総合インターロック検査	
	中央制御室外原子炉停止盤補機操作回路	44回路 機能・性能試験	G2	1C	73 原子炉の停止制御回路健全性確認 検査	
	放射線廃棄物の廃棄 施設[気体、液体又は 固体廃棄物貯蔵設備] 一 式 ガス圧縮装置	開放点検 2台 機能・性能試験(電動機含む) 分解点検 他	G3,G5 G4	216M 1C 78M~ 156M	42 気体廃棄物処理系機能検査	フランク運転中 一部BDMあり
	ガス圧縮装置 電動機	2台 分解点検	G4	130M		
	水素再結合ガス圧縮装置	1台 機能・性能試験(電動機含む) 分解点検 他	G4	1C 104M~ 208M	42 気体廃棄物処理系機能検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
	水素ガス圧縮装置 電動機	1台 分解点検	G4	130M		(振動診断:1C)
	水素再結合装置	1台 機能・性能試験	G4	1C	42 気体廃棄物処理系機能検査	
	ガス減衰タンク/圧力制御弁	6台 機能・性能試験(駆動部含む) 分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)	G3	52M~ 144M 12Y 52M	42 気体廃棄物処理系機能検査 84 1次系弁検査	
	ほう酸回収装置	1基 機能・性能試験	G4	2Y	64 液体廃棄物処理系機能検査	フランク運転中
	廃液蒸発装置	2基 機能・性能試験	G4	2Y	64 液体廃棄物処理系機能検査	フランク運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
	ガス圧縮装置3A気水分離器破膜板	分解点検	G4	195M	88 1次系破膜板検査		
	ガス圧縮装置3B気水分離器破膜板	分解点検	G4	195M	88 1次系破膜板検査		
	水素再結合ガス圧縮装置気水分離器破膜板	分解点検	G4	195M	88 1次系破膜板検査		
	水素再結合装置破膜板	分解点検	G4	195M	88 1次系破膜板検査		
	モニタポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	モニタポンプ3A電動機	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	
	モニタポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	モニタポンプ3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	
	ほう酸回収装置給水ポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	ほう酸回収装置給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	
	ほう酸回収装置給水ポンプ3B	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	
	ほう酸回収装置給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)	
	廃液蒸留水ポンプ3A	機能・性能試験 分解点検	G4	B CBM	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	廃液蒸留水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	廃液蒸留水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	廃液蒸留水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水モータポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水モータポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水モータポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	洗浄排水モータポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	強酸ポンプ3号(電動機含む)	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (ヘアリングモニタにより監視)
		分解点検				
	格納容器冷却材ポンプ3A	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	格納容器冷却材ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C)
		分解点検				
	格納容器冷却材ポンプ3B	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検				
	格納容器冷却材ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G3	15C	96 液体廃棄物処理系設備検査	(振動診断:1C)
		分解点検				
	格納容器ポンプ3A	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検				
	格納容器ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		電動機取替				
	格納容器ポンプ3B	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	
		分解点検				
	格納容器ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	6C	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		電動機取替				
	補助建屋サブタンクポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検				
	補助建屋サブタンクポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 〕内は適用する 設備診断技術
	補助建屋サブタンクポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	補助建屋サブタンクポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3A	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3B	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C, 潤滑油診断:2C)
		分解点検		CBM		
	廃液給水ポンプ3B電動機	機能・性能試験	G4	B	96 液体廃棄物処理系設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1C)
		分解点検		CBM		
	セメント固化装置	機能・性能試験	G4	2Y	115 固体廃棄物処理系セメント固化装置機能検査	プルト運転中
		分解点検 他		G3,G4		
	放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕 その他の弁 一式	開放点検 他	G3~G5	12M~ 444M		一部プルト運転中 一部BDMあり
		機能・性能試験 他		G4		
放射性廃棄物の廃棄施設 〔原子炉格納容器 本体外の廃棄物貯蔵 設備又は廃棄物処理 設備からの流体状態の放 射性廃棄物の漏えいの 検出装置又は自動警 報装置〕	放射性廃棄物の廃棄施設 〔気体、液体又は固体廃棄物処理設備〕 その他機器 一式	機能・性能試験 他	G4	5Y	68 流体状態の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び警報装置機能検査 72 計測制御系監視機能検査	一部プルト運転中 一部BDMあり
		機能・性能試験				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕
放射線管理施設 [放射線管理用計測装置]	格納容器高圧モニタ	4個 特性試験	G2	13M	63-2 エリアモニタ機能検査	
	1.エリアモニタ 2.プロセモニタ	15台 22台 5台 特性試験	G2~G4	13M	76 放射線監視装置機能検査	
	モニタリングシステム専用無線伝送装置	機能・性能試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	77ント運転中または定検停止中
	放射線管理施設 [放射線管理用計測装置] その他機器一式	単体調整試験 他 機能・性能試験	G2,G3	13M~ 65M		
	中央制御室非常用循環系	機能・性能試験	G3,G4	1C	40 中央制御室非常用循環系機能検査	
	中央制御室再循環ファン3A	機能・性能試験 分解点検	G3	- 156M		
	中央制御室再循環ファン3A電動機	機能・性能試験	G3	6C		(振動診断:1M)
	中央制御室再循環ファン3B	機能・性能試験 分解点検	G3	78M		
	中央制御室再循環ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	- 156M		
	中央制御室再循環ファン3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C 78M		(振動診断:1M)
放射線管理施設 [換気設備]	中央制御室空調ファン3A	機能・性能試験 分解点検	G3	- 195M		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	中央制御室空調ファン3A電動機	機能・性能試験	G3	6C		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	中央制御室空調ファン3B	機能・性能試験 分解点検	G3	78M		
	中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	- 195M		
	中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	中央制御室空調ファン3B	機能・性能試験 分解点検	G3	78M		
	中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	- 195M		
	中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験 分解点検	G3	6C		(振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
	中央制御室空調ファン3B	機能・性能試験 分解点検	G3	78M		
	中央制御室空調ファン3B電動機	機能・性能試験	G3	- 195M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	中央制御室非常用給気ファン3A	分解点検	G3	390M		(振動診断:1M)
	中央制御室非常用給気ファン3A電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:1M)
	中央制御室非常用給気ファン3B	分解点検	G3	390M		(振動診断:1M)
	中央制御室非常用給気ファン3B電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:1M)
	中央制御室空調ユニット3A	開放点検	G3	78M		
	中央制御室空調ユニット3B	開放点検	G3	78M		
	中央制御室非常用給気ファンユニット3号	機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1C	41 中央制御室非常用循環系ファン性能検査	
		機能・性能試験(漏えい率)		1C	41 中央制御室非常用循環系ファン性能検査	
		機能・性能試験		-		
		開放点検		390M		
	格納容器給気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)
		分解点検		CBM		
	格納容器給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
		分解点検		CBM		アラート運転中
	格納容器給気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (電動機の振動により解析)
		分解点検		CBM		
	格納容器給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
		分解点検		CBM		アラート運転中
	格納容器排気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
		分解点検		CBM		
	格納容器排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
		分解点検		CBM		アラート運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	格納容器排気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
		分解点検		CBM		
	格納容器排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1C)
		分解点検		CBM		
	格納容器再循環ファン3A	分解点検	G4	156M		フロント運転中
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3A電動機	分解点検	G4	52M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3B	分解点検	G4	156M		
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3B電動機	分解点検	G4	52M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3C	分解点検	G4	156M		
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3C電動機	分解点検	G4	52M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3D	分解点検	G4	156M		
		分解点検				
	格納容器再循環ファン3D電動機	分解点検	G4	52M		(振動診断:1M, 潤滑油診断:1C)
		分解点検				
格納容器空気浄化ファン3A	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (電動機の振動により解析)	
	分解点検		CBM			
格納容器空気浄化ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)	
	分解点検		CBM			
格納容器空気浄化ファン3B	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (電動機の振動により解析)	
	分解点検		CBM			
格納容器空気浄化ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせた実施 (振動診断:1C)	
	分解点検		CBM			
補助建屋給気ファン3A	機能・性能試験	G4	22Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中	
	分解点検		22Y			
		分解点検			フロント運転中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	補助建屋排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	7Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3B	機能・性能試験	G4	22Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	7Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3A	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3B	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3C	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M,赤外線診断:1M)
		分解点検				
	補助建屋排気ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	燃料取扱建屋空空气净化系	機能・性能試験	G3	1C	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保 全 重 要 度	保 全 方 式 又 は 頻 度	検 査 名	備 考 〔 ()内は適用する 設備診断技術 〕
	放射線管理室給気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	放射線管理室給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	放射線管理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	へい排気ファン3号	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (セーグの振動により解析)
		分解点検				
	へい排気ファン3号電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1Y)
		分解点検				
	セメント固化装置オフガスファン3A	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				
	セメント固化装置オフガスファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検				
	セメント固化装置オフガスファン3B	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	セメント固化装置アガフアン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		
	廃棄物処理室給気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		7Y		
	廃棄物処理室給気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	7Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		7Y		ファン運転中
	廃棄物処理室給気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		7Y		
	廃棄物処理室給気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	7Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M)
		分解点検		7Y		ファン運転中
	廃棄物処理室排気ファン3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		ファン運転中
	廃棄物処理室排気ファン3A電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		
	廃棄物処理室排気ファン3B	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		ファン運転中
	廃棄物処理室排気ファン3B電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		
	廃棄物処理室排気ファン3C	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		ファン運転中
	廃棄物処理室排気ファン3C電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M, 赤外線診断:1M)
		分解点検		CBM		
	換気空調設備のその他のファン 一式	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中
		分解点検		CBM		一部ファン運転中
	格納容器給気ユニット3A	開放点検	G4	7Y		ファン運転中
		開放点検		7Y		ファン運転中
	格納容器給気ユニット3B	開放点検	G4	7Y		ファン運転中
		開放点検		7Y		ファン運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	格納容器排気フィルタユニット3A	機能・性能試験 開放点検	G4	18Y 18Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	格納容器排気フィルタユニット3B	機能・性能試験 開放点検	G4	18Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	補助建屋給気ユニット3号(Aバンク側)	開放点検	G4	7Y		フロント運転中
	補助建屋給気ユニット3号(Bバンク側)	開放点検	G4	7Y		フロント運転中
	補助建屋排気フィルタユニット3A	機能・性能試験	G4	18Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	補助建屋排気フィルタユニット3B	機能・性能試験	G4	18Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	放射線管理室給気ユニット3号	開放点検	G4	7Y		フロント運転中
	放射線管理室排気フィルタユニット3A	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	放射線管理室排気フィルタユニット3B	機能・性能試験	G3	15Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	ヘイ排気フィルタユニット3号	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	ファン(CBM)の機能・性能試験に合 わせて実施
	廃棄物処理室排気フィルタユニット3号(Aバンク側)	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	廃棄物処理室排気フィルタユニット3号(Bバンク側)	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	格納容器空気浄化フィルタユニット3号	機能・性能試験	G3	B	77 1次系換気空調設備検査	ファン(CBM)の機能・性能試験に合 わせて実施
	格納容器減圧排気フィルタユニット3号	機能・性能試験 開放点検	G4	15C 195M	77 1次系換気空調設備検査	
	セメント固化装置オフガスフィルタユニット3A	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	セメント固化装置オフガスフィルタユニット3B	機能・性能試験	G4	5Y	77 1次系換気空調設備検査	フロント運転中
	中央制御室	漏えい試験 外観点検(貫通部)	高	6YP 1C	139 中央制御室の居住性確認検査	
	タンク(バンパノベーク、防火タンク、手動タンク含む)一式	機能・性能試験	G3, G4	13M~ 26AM	77 1次系換気空調設備検査	一部フロント運転中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉格納施設 〔原子炉格納容器〕	放射線管理施設 〔換気設備〕 その他の弁 一式	分解点検 他	G3,G4	26M～ 195M	85 1次系安全弁検査	一部プラント運転中
	放射線管理施設 〔換気設備〕 その他AM弁 一式	分解点検	G3	195M		
	放射線管理施設 〔換気設備〕 その他機器 一式	分解点検 他	G2～G4	12M～ 300M		一部プラント運転中
	原子炉格納容器	漏えい率試験	G3	3C	43 原子炉格納容器全体漏えい率検査	
	通常用エアロフク	1個 漏えい率試験	G3	2C,3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		130M		
		部分点検		1C		
	非常用エアロフク	1個 漏えい率試験	G3	2C,3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		130M		
		部分点検		1C		
	格納容器機器搬入口	1個 漏えい率試験	G3	2C,3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
		開放点検		13M		
	配管貫通部(伸縮式)配管貫通部、貫通配管 フランジ部)及び電気配線用貫通部 一式	漏えい率試験	G3	2C,3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
	電気配線用貫通部 一式	漏えい率試験	G3	2C,3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
	配管貫通部(伸縮式)配管貫通部、貫通配管 フランジ部)及び電気配線用貫通部 一式	開放点検	G3	13M～ 104M		
	原子炉格納容器隔離弁 一式	漏えい率試験	G3	2C,3C	44 原子炉格納容器局部漏えい率検査	
	格納容器隔離(T-V)信号及びT+UV信号)に より隔離される弁	65個 機能・性能試験	G3	1C	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
	格納容器隔離(P-V)信号)により隔離される 弁	16個 機能・性能試験	G3	1C	45 原子炉格納容器隔離弁機能検査	
	格納容器冷却材ポンプ出口フランジ第1隔 離弁3号	3LCV-1000 分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		52M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	SG-3Aポンプ/ラジウム隔離弁	3V-BD-009A 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	SG-3Bポンプ/ラジウム隔離弁	3V-BD-009B 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	SG-3Cポンプ/ラジウム隔離弁	3V-BD-009C 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	SG-3A7ロータリウム隔離弁	3V-BD-030A 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	SG-3B7ロータリウム隔離弁	3V-BD-030B 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	SG-3C7ロータリウム隔離弁	3V-BD-030C 分解点検(弁本体)	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
C/V再循環ユニット3A,3B冷却水入口隔離弁	3V-CC-189A	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
C/V再循環ユニット3C,3D冷却水入口隔離弁	3V-CC-189B	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
C/V再循環ユニット3A冷却水出口隔離弁	3V-CC-198A	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
	C/V再循環ユニット3B冷却水出口隔離弁	3V-CC-198B	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		130M			
		分解点検(駆動部)		195M			
	C/V再循環ユニット3C冷却水出口隔離弁	3V-CC-198C	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
	C/V再循環ユニット3D冷却水出口隔離弁	3V-CC-198D	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
	CRDMおよび余剰抽出クワ冷却水入口隔離弁3号	3V-CC-342	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
				分解点検(弁本体)			130M
				分解点検(駆動部)			195M
3V-CC-349		G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
			分解点検(弁本体)			130M	
			分解点検(電動機)			195M	
RCP冷却水入口第2隔離弁3号	3V-CC-401	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
			分解点検(弁本体)			130M	
			分解点検(駆動部)			195M	
	3V-CC-403	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査			
			分解点検(弁本体)			130M	
			分解点検(電動機)			195M	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
RCP冷却水出口第1隔離弁3号	3V-CC-427	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
	RCP冷却水出口第2隔離弁3号	3V-CC-429	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		130M		
			分解点検(電動機)		195M		
	DRPI冷却ユニット3号入口隔離弁	3V-CH-404	分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		78M		
			クランプハンギン取替		52M		
	DRPI冷却ユニット3号出口隔離弁	3V-CH-410	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		78M		
			分解点検(電動機)		52M		
抽出オリフィス隔離弁3A	3V-CS-004A	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
		分解点検(電動機)		78M			
抽出オリフィス隔離弁3B	3V-CS-004B	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
		分解点検(電動機)		78M			
抽出オリフィス隔離弁3C	3V-CS-004C	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		78M			
		分解点検(電動機)		78M			
排水戻り第1隔離弁3号	3V-CS-007	分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		クランプハンギン取替		52M			
封水戻り第1隔離弁3号	3V-CS-213	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕	
封水戻りライン第2隔離弁3号	3V-CS-214	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
	格納容器減圧装置第1隔離弁3号	3V-DP-001	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
			分解点検(電動機)				
	格納容器減圧装置第2隔離弁3号	3V-DP-002	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
			分解点検(電動機)				
	消火系格納容器隔離弁3号	3V-FS-503	分解点検(弁本体)	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(駆動部)		52M		
			クランクハンギン取替		52M		
制御用空気供給ヘッダ3A格納容器隔離弁	3V-IA-508A	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
制御用空気供給ヘッダ3B格納容器隔離弁	3V-IA-508B	分解点検(弁本体)	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		130M			
		分解点検(電動機)		195M			
炉内核計装置ガスハネージャン第2隔離弁3号	3V-IG-008	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		分解点検(電動機)					
炉内核計装置ガスハネージャン第1隔離弁3号	3V-IG-009	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
		分解点検(電動機)					
加圧器逃がしクックガス分析ライン第1隔離弁3号	3V-RC-077	分解点検(弁本体)	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		104M			
		分解点検(電動機)					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	加圧器逃がしタンクガス分析ライン第2隔離弁3号	3V-RC-078	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)		104M		
	加圧器逃がしタンク窒素隔離弁3号	3V-RC-084	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)		104M		
	加圧器逃がしタンク補給水隔離弁3号	3V-RC-095	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)		78M		
	格納容器空気モニタリング第1隔離弁3号	3V-RM-001	G3	156M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)				
		分解点検(駆動部)		130M		
格納容器空気モニタリング第2隔離弁3号	3V-RM-002	G3	195M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(弁本体)					
	分解点検(駆動部)		104M			
格納容器空気モニタリング戻り隔離弁3号	3V-RM-018	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(弁本体)					
	分解点検(駆動部)		104M			
安全注入テストライン第1戻り弁3号	3V-SI-144	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(弁本体)					
	分解点検(駆動部)		104M			
蓄圧タンク補給ライン隔離弁3号	3V-SI-145	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検					
	分解点検(駆動部)		104M			
安全注入テストライン第2戻り弁3号	3V-SI-147	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
	分解点検(弁本体)					
	分解点検(駆動部)		104M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	蓄圧タンク窒素隔離弁3号	3V-SI-165	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		78M		
	加圧器気相部サブリング隔離弁3号	3V-SS-503	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	加圧器液相部サブリング隔離弁3号	3V-SS-523	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	ループ3A高温側および加圧器サブリング隔離弁	3V-SS-524	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	ループ3A高温側サブリング隔離弁	3V-SS-543A	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	ループ3B高温側サブリング第1隔離弁	3V-SS-543B	G3	195M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(電動機) 分解点検(弁本体)		
	ループ3B高温側サブリング第2隔離弁	3V-SS-544	G3	26M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	蓄圧タンク3Aサブリング隔離弁	3V-SS-563A	G3	104M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	蓄圧タンク3Bサブリング隔離弁	3V-SS-563B	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		
	蓄圧タンク3Cサブリング隔離弁	3V-SS-563C	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
				分解点検(弁本体) 分解点検(駆動部)		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
	蓄圧タンクアブリング隔離弁3号	3V-SS-564	G3	78M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(弁本体)		104M			
	格納容器真空逃がし装置3A隔離弁	3V-VR-001A	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
	格納容器真空逃がし装置3B隔離弁	3V-VR-001B	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
		分解点検(駆動部)		52M			
	格納容器真空逃がし弁3A	3V-VR-003A	機能・性能試験	G3	1C	47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査 46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)		156M		
			分解点検(駆動部)		156M		
			機能・性能試験		1C		
	格納容器真空逃がし弁3B	3V-VR-003B	機能・性能試験	G3	1C	47 原子炉格納容器真空逃がし弁機能検査 46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
			分解点検(弁本体)		156M		
分解点検(駆動部)			156M				
機能・性能試験			1C				
格納容器冷却材トレンクポンプ 出口ライン第2層 隔離弁3号	3V-WL-032	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
				52M			
格納容器冷却材トレンクガス分析ライン第1 隔離弁3号	3V-WL-078	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
				104M			
格納容器冷却材トレンクガス分析ライン第2 隔離弁3号	3V-WL-079	分解点検(弁本体)	G3	52M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
				104M			
格納容器冷却材トレンクポンプ第1層隔離弁3 号	3V-WL-084	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
				52M			
格納容器冷却材トレンクポンプ第2層隔離弁3 号	3V-WL-085	分解点検(弁本体)	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査		
				104M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉格納施設 [圧力低減設備その他 の安全設備]	格納容器冷却材レンクグ莖素隔離弁3号	3V-WL-090	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)		104M		
		分解点検(駆動部)				
	格納容器サブポンプ出口第1隔離弁3号	3V-WL-124	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)		52M		
		分解点検(駆動部)				
	格納容器サブポンプ出口第2隔離弁3号	3V-WL-125	G3	130M	46 原子炉格納容器隔離弁分解検査	
		分解点検(弁本体)		52M		
		分解点検(駆動部)				
	原子炉格納施設[原子炉格納容器] その他の弁一式		分解点検 他	G3	84 1次系弁検査 86 1次系逆止弁検査	
	原子炉格納施設[原子炉格納容器] その他機器一式		開放点検	G3		[対象設備] ・γユニット
	原子炉格納施設[原子炉格納容器] その他機器一式		機能・性能試験	G3	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	
	格納容器スプレイ冷却器3A		開放点検	G3	91 1次系熱交換器検査	
			非破壊試験	G3	91 1次系熱交換器検査	
	格納容器スプレイ冷却器3B		開放点検	G3	91 1次系熱交換器検査	
			非破壊試験	G3	91 1次系熱交換器検査	
	格納容器スプレイポンプ3A		分解点検	G3	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解 検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
	格納容器スプレイポンプ3A電動機		分解点検	G3	130M	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
			潤滑油入替		26M	
格納容器スプレイポンプ3B		分解点検	G3	195M	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解 検査 145 その他原子炉注水系ポンプ分解 検査	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)
格納容器スプレイポンプ3B電動機		分解点検	G3	130M	(振動診断:1M, 潤滑油診断:2C)	
		潤滑油入替		26M		
よう素除去薬品タンク3号		開放点検	G3	390M	89 1次系容器検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	格納容器スプレッドポンプ3A入口弁	3V-CP-001A 分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	格納容器スプレッドポンプ3B入口弁	3V-CP-001B 分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	格納容器スプレッドポンプ3A出口弁	3V-CP-021A 分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
	格納容器スプレッドポンプ3B出口弁	3V-CP-021B 分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査 146 その他原子炉注水系主要弁分解 検査	
		分解点検(駆動部)		130M		
		分解点検(電動機)		195M		
よう素除去薬品タンク出口第1弁3A	3V-CP-054A 分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			
よう素除去薬品タンク出口第1弁3B	3V-CP-054B 分解点検(弁本体)	G3	156M	50 原子炉格納容器安全系主要弁分解 検査		
	分解点検(駆動部)		130M			
	分解点検(電動機)		195M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	原子炉格納施設[圧力低減設備その他の 安全設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 390M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査 87 1次系真空破壊弁検査	
		分解点検	G3	130M	86 1次系逆止弁検査	
	原子炉格納施設[圧力低減設備その他の 安全設備] その他AM弁一式	開放点検	G3	78M	77 1次系換気空調設備検査	
		開放点検	G3	78M	77 1次系換気空調設備検査	
	格納容器再循環ユニット3A	機能・性能試験	G3	1C	38 7-エアラス循環排気系機能検査	
		分解点検	G3	260M		(振動診断:1M)
	格納容器再循環ユニット3B	機能・性能試験	G3	156M		(振動診断:1M)
		分解点検	G3	260M		(振動診断:1M)
	7-エアラス循環排気系	機能・性能試験	G3	156M		(振動診断:1M)
		分解点検	G3	156M		(振動診断:1M)
	7-エアラス排気ファン3A	機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1C	39 7-エアラス循環排気系ファン性能検査	
		機能・性能試験(漏えい率)	G3	1C	39 7-エアラス循環排気系ファン性能検査	
	7-エアラス排気ファン3B	機能・性能試験	G3	30C	77 1次系換気空調設備検査	
		機能・性能試験(よう素除去効 率)	G3	1C	39 7-エアラス循環排気系ファン性能検査	
	7-エアラス排気ファンユニット3A	機能・性能試験(漏えい率)	G3	1C	39 7-エアラス循環排気系ファン性能検査	
		機能・性能試験	G3	30C	77 1次系換気空調設備検査	
	7-エアラス排気ファンユニット3B	機能・性能試験	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		機能・性能試験	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
	7-エアラス排気弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)	G3	78M		
7-エアラス排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査		
	分解点検(駆動部)	G3	78M			
7-エアラス全量排気弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査		
	分解点検(駆動部)	G3	78M			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	アニュラス全量排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	アニュラス少量排気弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	アニュラス少量排気弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	アニュラス戻り弁3A	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	アニュラス戻り弁3B	分解点検(弁本体)	G3	78M	156 可燃性ガス濃度制御系主要弁分 解検査	
		分解点検(駆動部)		78M		
	安全補機室空気浄化系	機能・性能試験	G3	1C	77 1次系換気空調設備検査	
	安全補機室排気ファン3A	分解点検	G3	260M		(振動診断:6M)
	安全補機室排気ファン3A電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:6M)
	安全補機室排気ファン3B	分解点検	G3	260M		(振動診断:6M)
	安全補機室排気ファン3B電動機	分解点検	G3	156M		(振動診断:6M)
	安全補機室排気フィルクエニット3号	機能・性能試験	G3	20C	77 1次系換気空調設備検査	
	タンバ(タンバホールを含む) 一式	開放点検		260M		
		機能・性能試験	G3	13M~ 144M	77 1次系換気空調設備検査	一部プラント運転中
原子炉格納施設(圧力低減設備その他の 安全設備) その他機器 一式	開放点検 他	G3	390M	89 1次系容器検査	[対象設備] ・PH調整利貯蔵タンク	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉施設 [その他設備]	クワシ機器(供用期間中検査対象)一式 (重大事故等クワシ1,2機器供用期間中検査 対象を含む)	非破壊試験	G1,G3	10YP	1 クワシ機器供用期間中検査	
	クワシ2機器(供用期間中検査対象)一式 (重大事故等クワシ1,2機器供用期間中検査 対象を含む)	漏えい試験	G3	1C		
		非破壊試験		10YP	5 クワシ2機器供用期間中検査	
	クワシ3機器(供用期間中検査対象)一式	漏えい試験	G3	10YP	104 クワシ3機器供用期間中検査	一部プラント運転中
		非破壊試験		10YP		
	クワシ1機器Ni基金金使用部位一式 (重大事故等クワシ1,2機器供用期間中検査 対象を含む)	非破壊試験	G3	5YP~ 10YP	98 供用期間中特別検査のうちクワシ1機 器Ni基金金使用部位特別検査	
		非破壊試験	G3	10YP	98 供用期間中特別検査のうちクワシ2管 (原子炉格納容器内)特別検査	
	クワシMC容器(供用期間中検査対象)機器搬 入口の圧力保持用ボルト締付け部(ボルト、ワッ ト、ワッシャ、フランジ)面)一式 (重大事故等クワシ2機器供用期間中検査対 象を含む)	非破壊試験	G3	10YP	79 原子炉格納容器供用期間中検査	
	レストレイト一式	外観点検	G3	10YP	113 レストレイト検査	
	クワシ2機器及びクワシ3機器(供用期間中検査 対象外)、クワシ4管の耐圧部並びに排気筒 一式	外観点検	G3	10YP	103 構造健全性検査	格納容器排気筒、補助建屋排気 筒は5定検で100%検査 一部プラント運転中
原子炉施設[その他設備] その他の弁一式	分解点検 他	G3,G4	52M~ 260M	84 1次系弁検査 85 1次系安全弁検査 86 1次系逆止弁検査		
原子炉施設[その他設備] その他AM弁一式	分解点検	G3	156M			
原子炉施設[その他設備] その他機器一式	機能・性能試験	G3	12M~ 13M		プラント運転中	
耐震クワシS,Bに属する支持構造物一式	外観点検	G1~G3	10YP	102 耐震健全性検査	クワシ1,2,3機器供用期間中検査対 象機器を除く	
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備)[非常用発電装置]	2台 ディーゼル発電機	機能・性能試験	G3	1C	53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査) 53-2 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機定格容量検査)	
	48台 安全注入信号および格納容器スプレイ信号 発信時に非常用ディーゼル発電機に電源を 求める機器	機能・性能試験	G2~G4	1C	53-1 非常用予備発電装置機能検査 (ディーゼル発電機の作動検査)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 〕内は適用する 設備診断技術
	非常用ディーゼル発電機3A	分解点検	G3	52M		(振動診断:6M)
	非常用ディーゼル発電機3B	分解点検	G3	52M		(振動診断:6M)
	非常用ディーゼル機関3A	外観点検	G3	1C	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C, 赤外線診断: 1C, 振動診断:6M, ディーゼル機 関診断:6M)
		非常調速装置試験		1C	133 非常用予備発電機付属設備検査	
		計測装置試験		1C	133 非常用予備発電機付属設備検査	
	ディーゼル機関A号機シリンダ(ピストン、連接棒、シリンダカバー、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M~ 104M	54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	非常用ディーゼル機関3B	外観点検	G3	1C	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C, 赤外線診断: 1C, 振動診断:6M, ディーゼル機 関診断:6M)
		非常調速装置試験		1C	133 非常用予備発電機付属設備検査	
		計測装置試験		1C	133 非常用予備発電機付属設備検査	
	ディーゼル機関B号機シリンダ(ピストン、連接棒、シリンダカバー、クランク軸、吸気弁、排気弁、燃料噴射弁)	分解点検	G3	13M~ 104M	54 非常用ディーゼル発電機分解検査	
	重油タンクA	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査	
	重油タンクB	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査	
	重油タンクC	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査	
	ディーゼル発電機附属設備 一式	分解点検 他	G3,G4	13M~ 260M	133 非常用予備発電機付属設備検査	(潤滑油診断:1C)空気圧縮機,調 速機) (振動診断:1M)潤滑油アラミング ポンプ,温水循環ポンプ,D/G潤滑 油アラミングポンプ(電動機) (振動診断:1M)燃料弁冷却水ポン プ,D/G燃料弁冷却水ポンプ(電動 機) (振動診断:1M)D/G燃料油移送 ポンプ(電動機)
	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)[非常用発電装置]	分解点検 他	G3,G4	26M~ 390M	133 非常用予備発電機付属設備検査 85 1次系安全弁検査	
	その他非一式					
	その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備)[非常用発電装置]	分解点検 他	G2~G4	13M~ 104M	133 非常用予備発電機付属設備検査	
	その他機器 一式					

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [その他の電源装置]	蓄電池(非常用) 2組(60個/組)	機能・性能試験	G3	1C	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	
		蓄電池点検		13M		
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [その他の機器]	計装用電源装置 4台	機能・性能試験 他	G3	13M	111 インバータ機能検査	
		電気試験 他		13M~ 78M		
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) [その他の機器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	39M~ 96M		
		特性試験 他		G3,G4 78M		
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [発電機]	発電機設備 一式	分解点検 他	G1,G3,G4	13M~ 130M		
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [変圧器]	変圧器設備 一式	開放点検 他	G3	13M~ 195M		一部フロント運転中
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [しゃ断器]	しゃ断器 一式	遮断器点検 他	G3	26M~ 108M		一部フロント運転中
その他発電用原子炉の 附属施設(常用電源設 備) [その他の機器]	その他発電用原子炉の附属施設(常用電 源設備) その他機器 一式	内部・外部点検 他	G3,G4	12M~ 78M		一部フロント運転中
その他発電用原子炉の 附属施設(補助ボイラー) [補助ボイラー]	補助ボイラー設備 一式	開放点検 他	G4	144M~ 216M※1	130 補助ボイラー開放検査※1 131 補助ボイラー性能検査※2 132 補助ボイラー設備検査※2	フロント運転中 (振動診断:6M[補助ボイラー給水ポン プ]) ※1 前回の点検後の運転時間が 4000時間、又は起動回数が120回 に達すると見込まれる時期までに 定期事業者検査を実施する。 ※2 補助ボイラー性能検査及び 設備検査は、補助ボイラー開放検 査に合わせて実施する。

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する設備診断技術〕	
その他発電用原子炉の附属施設(補助ボイラー) [補助ボイラーに属する燃料燃焼設備]	燃料噴燃ポンプ3A	分解点検 機能・性能試験	G4	12Y	132 補助ボイラー設備検査	フロント運転中 (振動診断:6M)	
	燃料噴燃ポンプ3A電動機	分解点検 機能・性能試験	G4	CBM		(振動診断:6M)	
	燃料噴燃ポンプ3B	分解点検 機能・性能試験	G4	12Y	132 補助ボイラー設備検査	フロント運転中 (振動診断:6M)	
	燃料噴燃ポンプ3B電動機	分解点検 機能・性能試験	G4	CBM		(振動診断:6M)	
	燃料噴燃ポンプ3C	分解点検 機能・性能試験	G4	12Y	132 補助ボイラー設備検査	フロント運転中 (振動診断:6M)	
	燃料噴燃ポンプ3C電動機	分解点検 機能・性能試験	G4	CBM		(振動診断:6M)	
	その他発電用原子炉の附属施設(火災防護設備) [消火設備]	消火ポンプ3A(電動)	機能・性能試験 分解点検	G4	1Y		フロント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		消火ポンプ3A電動機	機能・性能試験	G4	10Y		フロント運転中または定検停止中
		消火ポンプ3B(ディーゼルエンジン)	機能・性能試験 部分点検	G4	1Y		フロント運転中または定検停止中
		消火ポンプ3B(ディーゼル駆動)	機能・性能試験 分解点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中 (振動診断:1M, 潤滑油診断:1Y)
		消火ポンプ3B(ディーゼル駆動)	機能・性能試験 分解点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		消火ポンプ3B(ディーゼル駆動)	機能・性能試験 分解点検	G3	10Y		フロント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の附属施設(火災防護設備) [その他設備]	消火系統機器(AM機能範囲)一式	取替	G3	CBM		一部フロント運転中 (巡視点検:1M)	
	全滅ハズレ消火設備 一式	機能・性能試験	G3	12M~ 13M		一部フロント運転中	
	防カタンパ 一式	作動確認	G3,G4	130M~ 144M		フロント運転中	
	煙等流入防止装置 一式	分解点検	G3	130M	84 1次系弁検査		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護設 備) [内邦浸水防護設備]	可搬型排煙装置(中央制御室)	作動確認	G3	1C		
	可搬型排煙装置(中央制御室)電動機	作動確認	G3	1C		
	可搬型の排煙装置	分解点検(本体)		130M		
	ほう酸ポンプ室耐火障壁	作動確認	G4	1C		
	真通部シート	外観点検	G4	1C		
	その他発電用原子炉の附属施設(火災防 護設備)[その他設備] その他機器 一式	特性試験 他	G4	12M~ 130M		一部プラント運転中
	海水ポンプエアリ水密ハッチ 一式	開放点検	G3	26M		
	海水ポンプエアリ水密扉 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	原子炉補助建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	原子炉建屋水密扉 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護設 備) [その他設備]	海水ドットポンプ室防護壁3号	外観点検	G3	1C		
	浸水防護壁 一式	外観点検	G3	1C		
	ターミナルエレベータ 一式	外観点検	G4	5C		
	床ドレンライン逆止弁 一式	分解点検	G3	130M	84 1次系弁検査	
	海面監視カメラ(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M		
	耐震型海水ドット水位計(監視含む) 一式	特性試験	G4	13M	72 計測制御系監視機能検査	
	蒸気漏えいの自動検知・遮断隔離システム 一式	機能・性能試験 他	G4	13M~ 130M	84 1次系弁検査	
	貫通部止水処置	外観点検	G3	1Y~ 10Y		プラント運転中または定検停止中
	海水ドット扉3A	開放点検	G3	13M	167 海水ドット扉検査	
	海水ドット扉3B	開放点検	G3	13M	167 海水ドット扉検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
その他発電用原子炉の 附属施設(緊急時対策 所)	緊急時対策所(EL-32m)	外観点検	高	1Y		プラント運転中または定検停止中	
		非破壊試験		5Y		プラント運転中または定検停止中	
		漏えい試験		6YP	140 緊急時対策所の居住性確認検査		
	電巻防護対策設備	補助給水タンクエリ防護壁3号	外観点検	G3	1C		
		重油タンクA(防護材)	外観点検	G3	1C		
		重油タンクB(防護材)	外観点検	G3	1C		
		重油タンクC(防護材)	外観点検	G3	1C		
		建屋開口部防護壁 一式	外観点検	G3	1C		
		原子炉格納施設	外観点検	高,低	1C		一部プラント運転中
			非破壊試験		5Y		一部プラント運転中
土木建築設備	原子炉建屋	外観点検	高,低	1Y		プラント運転中または定検停止中	
		非破壊試験		5Y		プラント運転中または定検停止中	
	原子炉補助建屋	外観点検	高,低	1Y		プラント運転中または定検停止中	
		非破壊試験		5Y		プラント運転中または定検停止中	
	取放水設備 一式	外観点検 他	高,低	1Y~5Y		プラント運転中または定検停止中	
						定検起動後	
	プラント総合	原子炉及びその附属設備(非常用予備発 電装置を除く)	総合性能試験	G3	1C	55 総合負荷性能検査	
		化学消防自動車	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	全般機器	水槽付消防自動車	機能・性能試験	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
		海水取水用水中ポンプ	外観点検	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中
諸機器		機能・性能試験 他	G4	1Y		プラント運転中または定検停止中	

2.点検計画 重大事故等対処設備

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔燃料貯蔵設備〕	使用済燃料ピット広域水位(AM)計測装置 一式	特性試験 他	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査	
	使用済燃料ピット監視カメラ(可搬型の使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備を含む。) 一式	特性試験 他	G3	13M~ 130M	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕	大型ポンプ車	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	アラウト運転中または定検停止中
		分解点検		10Y		アラウト運転中または定検停止中
	大型ポンプ車(泡混合機能付)	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	アラウト運転中または定検停止中
		分解点検		10Y		アラウト運転中または定検停止中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕	中型ポンプ車	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査 162 可搬型注水等設備機能検査	アラウト運転中または定検停止中
		分解点検		10Y		アラウト運転中または定検停止中
	加圧ポンプ車	機能・性能試験	G3	1Y	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査 162 可搬型注水等設備機能検査	アラウト運転中または定検停止中
		分解点検		10Y		アラウト運転中または定検停止中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔その他設備〕	大型放水砲	外観点検	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
		3台 外観点検	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
	小型放水砲	外観点検	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
		3台 外観点検	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔その他設備〕	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設 〔使用済燃料貯蔵槽冷却浄化設備〕 水源確保用ホース 一式	外観点検	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
		機能・性能試験	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
	取水ピットソフトウェンス 一式	外観点検	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中
		海水ピットソフトウェンス 一式	G3	1Y		アラウト運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] 弁一式	放水ピットシフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	放水ピットテントシート 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	雨水排水口海洋シフトフェンス 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	放射性物質吸着剤 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] 弁一式	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] 弁一式	分解点検	G3	130M~ 156M		
	原子炉冷却系統施設 [非常用炉心冷却設備] ダイヤクシスベース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備]	高压注入ポンプ3B及び電動機冷却水屋外 放出用5mフレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	マニホールド(原子炉補機冷却水サージタンク用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	原子炉補機冷却水サージタンク蓋兼供給用 14mフレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	蓋兼ポンパ(原子炉補機冷却水サージタンク用) 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型代替冷却水ポンプ接続用5mフレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	格納容器雰囲気ガスサンプル冷却器冷却水 屋外放出用21mフレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型代替冷却水ポンプ 一式	機能・性能試験	G3	1C	161 可搬型重大事故等対処設備機能 検査	
		外観点検		1C		
		機能・性能試験	G3	1C		
		分解点検 他	G3	130M~ 156M		85 1次系安全弁検査
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] 弁一式	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] 設備]	原子炉冷却系統施設 [原子炉補機冷却水設備] 弁一式	分解点検	G3	156M		
原子炉冷却系統施設 [蒸気タービンに附属する 管等]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [蒸気タービンに附属する管等] 弁一式	分解点検	G3	156M		
計測制御系統施設 [計測装置]	事故時監視計器 1個 圧力監視計器 5個 水位監視計器 2個 流量監視計器 2個 温度監視計器 2個 水素濃度監視計器 計測制御系統施設 [計測装置] 弁一式	特性試験 他	G3	13M	35 フラント状態監視機能検査 72 計測制御系監視機能検査	
計測制御系統施設 [計測装置]	計測制御系統施設 [計測装置] 弁一式	分解点検	G3	156M		
計測制御系統施設 [計測装置]	計測制御系統施設 [計測装置] 弁一式	外観点検	G3	13M		フラント運転中または定検停止中
計測制御系統施設 [工学的安全施設等の 作動信号]	計測制御系統施設 [計測装置] 弁一式 ATWS緩和設備 一式	特性試験	G3	13M	149 重大事故時安全停止回路機能検査	
計測制御系統施設 [制御用空気設備]	計測制御系統施設 [制御用空気設備] 弁一式	分解点検 他	G3	130M	85 1次系安全弁検査	
	窒素ポンプ(空気作動弁用) 一式	外観点検	G3	1Y		フラント運転中または定検停止中
	マニホールド(空気作動弁用) 一式	外観点検	G3	1Y		フラント運転中または定検停止中
	空気作動弁用フレキシブルホース 一式	外観点検	G3	1Y		フラント運転中または定検停止中
計測制御系統施設 [その他設備]	代替格納容器雰囲気ガスアング圧縮装置 一式	機能・性能試験	G3	1C	161 可搬型重大事故等対処設備機能検査	
	代替格納容器雰囲気ガスアング圧縮装置 電動機 一式	外観点検		1C		
	代替格納容器雰囲気ガスアング圧縮装置 電動機 一式	機能・性能試験	G3	1C		
	中央制御室用可搬型照明 8台	外観点検	G4	1Y		フラント運転中または定検停止中
	可搬型計測器 一式	計器校正	G3	1Y		フラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	酸素濃度計(中央制御室用)	単体調整試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	二酸化炭素濃度計(中央制御室用)	単体調整試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	緊急時用携帯型通話設備 (緊急時用携帯型通話装置) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	無線通信設備(無線通信装置(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	衛星電話設備(衛星電話(可搬型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	衛星電話設備(衛星電話(固定型)) 一式	機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	統合原子力防災ネットワークに接続する通信 連絡設備 一式	機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	計測制御系統施設 [その他設備] 弁 一式	分解点検	G3	156M		
放射線管理施設 [放射線管理用計装装 置]	緊急時対策用エアモニタ 一式	特性試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	可搬型使用済燃料ピットエアモニタ 一式	特性試験	G3	12M~ 13M	76 放射線監視装置機能検査	フロント運転中または定検停止中
	可搬型代替モニタ 一式	特性試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	可搬型モニタ 一式	特性試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	可搬型放射線計測器 一式	特性試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	可搬型ガスアナライザ 一式	機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	可搬型気象観測設備 一式	特性試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
放射線管理施設 [換気設備]	緊急時対策所空気浄化系	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンA	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		フロント運転中または定検停止中
		分解点検		G3	15Y	フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンB	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		フロント運転中または定検停止中
		分解点検		G3	15Y	フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンC	機能・性能試験	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		分解点検		15Y		フロント運転中または定検停止中
		分解点検		G3	15Y	フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化ファンC電動機	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
				1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
				30Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
				30Y		フロント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備]	緊急時対策所空気浄化700クエントB	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		開放点検		30Y		フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化700クエントC	機能・性能試験(よう素除去効率)	G3	1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		機能・性能試験(漏えい率)		1Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		機能・性能試験		30Y	164 可搬型換気空調設備検査	フロント運転中または定検停止中
		開放点検		30Y		フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所空気浄化700クエント電気加熱ユニット一式	内部・外部点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
		作動確認	G3	12Y		フロント運転中または定検停止中
タンク(防火タンク)一式	外観点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中	
	分解点検 他	G3	12M~117M	85 1次系安全弁検査	フロント運転中または定検停止中	
代替格納容器スプレイン3号	機能・性能試験	G3	1C	48 原子炉格納容器安全系機能検査 147 その他原子炉注水系機能検査	(振動診断: 1M, 潤滑油診断: 2C)	
	分解点検		130M	49 原子炉格納容器安全系ポンプ分解検査 145 その他原子炉注水系ポンプ分解検査		
	分解点検	G3	130M		(振動診断: 1M)	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉格納施設 [その他設備]	静的触媒式水素再結合装置3A	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3B	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3C	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3D	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置3E	機能・性能試験	G3	3C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	静的触媒式水素再結合装置作動温度計測装置 一式	特性試験	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査	
	イナタイト	13台 機能・性能試験	G3	2C~4C	51 原子炉格納容器水素再結合装置機能検査	
	イナタイト作動温度計測装置 一式	特性試験	G3	13M	72 計測制御系監視機能検査	
	格納容器再循環系クワ開放機構 一式	作動確認	G3	10C		
	原子炉格納施設 [圧力低減設備その他の安全設備] 弁 一式	分解点検 他	G3	13M~ 156M		
	泡混合器 一式	外観点検	G3	1Y		アラート運転中または定検停止中
	水成膜泡消火薬剤(泡コブナ、希釈率1%) 一式	外観点検	G4	1Y		アラート運転中または定検停止中
	原子炉施設 [その他設備]	重大事故等ガス2機器(供用期間中検査対象) 一式	非破壊試験	G3	10YP	144 重大事故等ガス2機器供用期間中検査
		漏えい試験		1C,10YP		
重大事故等ガス3機器(供用期間中検査対象) 一式		漏えい試験	G3	10YP	168 重大事故等ガス3機器供用期間中検査	

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕	
その他発電用原子炉の附属施設(非常用電源設備) [非常用発電装置]	空冷式非常用発電装置3号	機能・性能試験	G3	1Y	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査	フロント運転中	
		機関取替		10Y		フロント運転中	
		分解点検(発電機)		10Y		フロント運転中	
		潤滑油入替		2Y		フロント運転中	
	空冷式非常用発電装置4号	機能・性能試験	G3	1Y	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査	フロント運転中	
		機関取替		10Y		フロント運転中	
		分解点検(発電機)		10Y		フロント運転中	
		潤滑油入替		2Y		フロント運転中	
	非常用ガスタービン発電機		機能・性能試験	G3	1Y	158 その他非常用発電装置の機能検査 160 その他非常用発電装置の付属設備検査 157 その他非常用発電装置の分解検査	フロント運転中
			分解点検(ガスタービン)		18Y		フロント運転中
			部分点検		3Y		フロント運転中
			分解点検(発電機)		12Y		フロント運転中
			潤滑油入替		2Y		フロント運転中
			分解点検		10Y		(潤滑油診断:1Y, 振動診断:1Y) フロント運転中
燃料油移送ポンプ3号用電動機		分解点検	G3	8Y	(振動診断:1Y) フロント運転中		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	非常用ガスタービン発電機燃料油リサービスタンク	開放点検	G3	16Y		フロント運転中
	非常用ガスタービン発電機燃料油貯油槽	開放点検	G3	10Y		フロント運転中
	非常用ガスタービン発電機制御盤	制御盤点検	G3	1Y		フロント運転中
		保護継電器特性試験等		6Y		フロント運転中
		校正試験 他		1Y~6Y		フロント運転中
	非常用ガスタービン発電機 その他の機器 一式	特性試験 他	G3	1Y~30Y	I-160 その他非常用発電装置の付属 設備検査	一部フロント運転中
	No.1 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	No.2 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	No.3 300kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	No.1 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	No.2 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	No.3 75kVA電源車	機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用変圧器3A	内部・外部点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用変圧器3B	内部・外部点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用変圧器3C	内部・外部点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
その他発電用原子炉の 附属施設(非常用電源 設備) 〔その他の電源設備〕	300kVA電源車中継端子盤A-1	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車中継端子盤A-2	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車中継端子盤B-1	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車中継端子盤B-2	内部・外部点検	G3	1C		
	300kVA電源車用電源接続ユニット1	コントロールセクタ点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用電源接続ユニット2	コントロールセクタ点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用電源接続ユニット3	コントロールセクタ点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	300kVA電源車用電源接続ユニット4	コントロールセクタ点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	緊急時対策所用発電機	6台 機能・性能試験	G3	1Y	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	軽油タンク3号	開放点検	G3	156M	124 2次系容器検査	
	ミニローリー(ミニローリー車載送油用 19.5mまたは は、20mホースを含む)	5台 機能点検	G3	0.25Y		フロント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)〔非常用発電装置〕 燃料補給用ホース等 一式	外観点検	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)〔非常用発電装置〕 弁 一式	分解点検	G3	156M		
	代替動力変圧器3号	内部・外部点検	G3	4C		
代替電気設備受電盤3号	遮断器点検	G3	52M			
代替計装用変圧器3号	内部・外部点検	G3	1C			

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	代替計装用分電盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄圧タンク3B出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C		
	蓄圧タンク3A,3C出口弁代替操作盤	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策所用発電機中継端子盤A	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用コントローラ	コントローラ点検	G3	4C		
	緊急時対策用100V分電盤(1)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用100V分電盤(2)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用100V分電盤(3)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用100V分電盤(4)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用100V分電盤(5)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用100V分電盤(6)	内部・外部点検	G3	1C		
	緊急時対策用空調用分電盤	内部・外部点検	G3	1C		
	可搬型整流器3A	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型整流器3B	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型整流器3C	外観点検	G3	1Y		プラント運転中または定検停止中
	可搬型直流電源装置中継端子盤3号	内部・外部点検	G3	1C		
	可搬型直流電源装置切替盤3号	内部・外部点検	G3	1C		

機器又はシステム名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕	
機器又はシステム名	蓄電池切換え盤3A	内部・外部点検	G3	1C			
	蓄電池切換え盤3B	内部・外部点検	G3	1C			
	蓄電池(重大事故等対処用)	2組(60個/組)	機能・性能試験	G3	1C	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	
			蓄電池点検		13M		
	蓄電池(3系統目)		機能・性能試験	G3	1C	53-3 直流電源系機能検査 159 直流電源系作動検査	フロント運転中
			蓄電池点検		13M		フロント運転中
	蓄電池(3系統目) その他の機器一式		直流電源装置点検 他	G3,G4	13M~ 26M		フロント運転中
		その他発電用原子炉の附属施設 (非常用電源設備)以外の電源装置 その他機器一式	機能・性能試験 他	G3,G4	12M~ 13M	163 可搬型代替電源設備検査	フロント運転中または定検停止中
	その他発電用原子炉の 附属施設(浸水防護施設) [内部浸水防護設備]	余熱除去冷却器室漏えい防止櫃3A,3B	外観点検	G3	1C		
	その他発電用原子炉の 附属施設(緊急時対策 所)	格納容器スプレイ冷却器室漏えい防止櫃 3A,3B	外観点検	G3	1C		
酸素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)		2台 単体調整試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中	
二酸化炭素濃度計(緊急時対策所用) (予備含む)		2台 単体調整試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中	
土木建築設備		非常用ガススタービン発電機建屋	外観点検	低	1Y		フロント運転中または定検停止中
全般機器	ホーローローター一式	非破壊試験		5Y		フロント運転中または定検停止中	
		機能・性能試験	G3	1Y		フロント運転中または定検停止中	

4. 点検計画(1.2.3号機共用設備)

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備] その他一式	分解点検	G3~G4	3Y		プラント運転中
放射性廃棄物の廃棄 施設 [気体、液体又は固体 廃棄物貯蔵設備]	原子炉冷却系統施設 蒸気タービン [その他設備] その他機器一式 固体廃棄物貯蔵庫 (1,2,3号機共用)	目視点検 外観点検 他	G4	5Y		プラント運転中
放射性廃棄物の廃棄 施設 [気体、液体又は固体 廃棄物貯蔵設備]	蒸気発生器保管庫 (1,2,3号機共用)	外観点検 他	低	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄 施設 [気体、液体又は固体 廃棄物処理設備]	固体廃棄物貯蔵庫 [気体、液体又は固体 廃棄物処理設備] その他一式	機能・性能試験	G4	5Y	66 固体廃棄物処理系統却炉機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射性廃棄物の廃棄 施設 [気体、液体又は固体 廃棄物処理設備]	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体 廃棄物処理設備] その他一式	分解点検 他	G4	4Y~ 16Y		プラント運転中または定検停止中
放射線管理施設 [放射線管理用計測 装置]	放射性廃棄物の廃棄施設 [気体、液体又は固体 廃棄物処理設備] その他機器一式	分解点検 他	G3~G5, 低	1Y~ 12Y		プラント運転中または定検停止中 一部CBMあり 一部BDMあり
	1.エアモニタ 2.プロセモニタ	特性試験	G3	1Y	76 放射線監視装置機能検査	プラント運転中または定検停止中
	モニタングステーション	1台 特性試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
	モニタングホスト	4台 特性試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
	移動式モニタング設備	2台 特性試験	G4	2Y	62 野外モニタ機能検査	プラント運転中または定検停止中
放射線管理施設 [換気設備]	放射線管理施設 [放射線管理用計測装置] その他機器一式 前処理室排気ファン	単体調整試験 他 機能・性能試験	G3	1Y~ 5Y		プラント運転中または定検停止中
		分解点検	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
	前処理室排気ファン電動機			CBM		
		機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		8Y		プラント運転中または定検停止中

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	焼却炉建家給気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家給気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		8Y		
	焼却炉建家給気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家給気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	8Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		8Y		
	焼却炉建家排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断:1M)
		分解点検		CBM		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	焼却炉建家排気ファンC	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		
	焼却炉建家排気ファンC電動機	機能・性能試験	G4	B	77 1次系換気空調設備検査	分解点検に合わせて実施 (振動診断: 1M)
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮機排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮機排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		6Y		
	高圧圧縮機排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮機排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		6Y		
	高圧圧縮機排気ファンA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中
		分解点検		CBM		
	高圧圧縮機排気ファンA電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	プラント運転中または定検停止中 (振動診断: 1M)
		分解点検		6Y		

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する 設備診断技術〕
	高圧圧縮機排気ファンB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		分解点検				
	高圧圧縮機排気ファンB電動機	機能・性能試験	G4	6Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M)
		分解点検				
	前処理室排気ファンユニット	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
	焼却炉建家排気ファンユニットA	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
	焼却炉建家排気ファンユニットB	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
	高圧圧縮機排気ファンユニット	機能・性能試験	G4	15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
	ガンパ(ワンパ)ホールド、防火ガンパ、手動ガンパ 含む) 一式	機能・性能点検 他	G4	4Y~ 15Y	77 1次系換気空調設備検査	ファン運転中または定検停止中
		開放点検 他				
その他発電用原子炉 の附属施設 〔電気設備〕	変圧器設備 一式 しゃ断器 一式	機能・性能点検 他	G3	36M~ 182M		ファン運転中または定検停止中
		しゃ断器点検 他				
その他発電用原子炉 の附属施設 (火災防 護設備) 〔消火設備〕	その他発電用原子炉の附属施設 〔電気設備〕 その他機器 一式 ディーゼル駆動消火ポンプディーゼルエンジン	内部・外部点検 他	G3	6Y		ファン運転中または定検停止中
		機能・性能試験				
		分解点検	G3	1Y		ファン運転中または定検停止中 (振動診断:1M,潤滑油診断:1Y)
		部分点検				
	ディーゼル駆動消火ポンプ	機能・性能試験	G3	1Y		ファン運転中または定検停止中
		分解点検				

機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全 重要度	保全方式 又は頻度	検査名	備考 〔 ()内は適用する 設備診断技術〕
	電動消火ポンプ	機能・性能試験	G4	1Y		フロント運転または定検停止中
		分解点検		6Y		
	電動消火ポンプ電動機	機能・性能試験	G4	1Y		フロント運転または定検停止中
	消火系統機器(AM機能範囲) 一式	取替	G3	CBM		一部フロント運転中 (巡視点検:1M)


5.行政指導文書の点検指示による点検


機器又は系統名	実施数(機器名)	点検及び試験の項目	保全の重要度	保全方式又は頻度	検査名	備考 〔()内は適用する設備診断技術〕
原子炉本体 [炉心]	再使用予定の燃料集合体	※一式 外観点検(最下部支持格子内 の間隔確認)	G3	1C		平成22・02・03原院第3号(NISA-161a-10-1) ※漏えい事象に係る知見を踏まえ選定


伊方発電所第3号機

第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

記載例

 : 機能要求なし

 : 機能要求あり

 : 機能要求あり (条件付)

なお、上記においても要求除外となる場合がある。詳細は、伊方発電所原子炉施設保安規定を参照。

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		検査項目															
項目	保安規定条文 第19条 停止余裕	要求モード モード3、4 モード5 モード3	RCS水位 キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー	RCS降溫				燃料取出				燃料挿荷				各種試験			
				3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	4	4	3
来臨昇降機機能	モード3、4 モード5 モード3	要求内容 ・停止余裕が1.8% ΔK/k以上であること ・停止余裕が1.0% ΔK/k以上であること ・減速材温度係数が $-78 \times 10^{-6} \Delta K/k/^\circ C$ 以上であること	関連設備 — — —	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	4	3	
燃料性物質格納機能	第33条 制御および制御設備 (原子炉保護系針線)	モード3、4、5 (原子炉トリップしや断器が閉じ、制御棒の引抜きが行える場合) モード3、4、5 (原子炉トリップしや断器が開放されている場合) モード6 (原子炉格納容器内での燃料移動中でない場合) モード6 (原子炉格納容器内での燃料移動中の場合)	・原子炉保護系論理回路が4系統動作可能であること ・手動原子炉トリップが2チャンネル動作可能であること ・線源領域中性子東高が2チャンネル動作可能であること ・線源領域中性子東高が1チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること ・線源領域中性子東高が1チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること ・線源領域中性子東高が2チャンネル(監視機能のみ)動作可能であること	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	Δ	
燃料性物質格納機能	第47条 蒸気発生器管挿入監視	モード3、4 モード3、4 モード3、4	・蒸気発生器管挿入監視が機能すること ・蒸気発生器管挿入監視が機能すること ・蒸気発生器管挿入監視が機能すること ・蒸気発生器管挿入監視が機能すること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
燃料性物質格納機能	第49条 1次冷却材中のよう素131濃度	モード3 (1次冷却材中のよう素131濃度が280°C以上の場合)	・1次冷却材中のよう素131濃度が $3.2 \times 10^4 \text{ Bq/cm}^3$ 以下であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
燃料性物質格納機能	第55条 原子炉格納容器	モード3、4	・原子炉格納容器の機能が健全であること ・エアロックが動作可能であること(動作可能であることとは、エアロックのインロック機構が健全であること、およびエアロックが閉止可能(閉止状態であることを含む)であることをいう。)(モード4の原子炉格納容器バーン後、直ちに閉止できることを条件にエアロックの両方のドアを開放する場合、運転上の制約を適用しない。) ・格納容器隔離弁が動作可能であること(動作可能であることとは、閉止可能(閉止状態であることを含む)であることをいう。)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
燃料性物質格納機能	第57条 原子炉格納容器スプレイス	モード3、4	・原子炉格納容器スプレイス2系統が動作可能であること ・よう素除去薬品タンクのヒドランジン濃度が95wt%以上であること ・よう素除去薬品タンクのヒドランジン溶液量(有効水量)が 1.8 m^3 以上であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

別図-2

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		検査項目									
項目	保安規定条文	要求モード	キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー	解列 V	RCS降溫	R/V開放	燃料取出	燃料装置 1次系弁機器点検	R/V復旧	各種試験	出力上昇試験	並列 V	
項目	保安規定条文	要求モード	キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー	解列 V	RCS降溫	R/V開放	燃料取出	燃料装置 1次系弁機器点検	R/V復旧	各種試験	出力上昇試験	並列 V	
放射性物質格納機能	第58条 アニュラス空気浄化系	モード3, 4	要求内容 ・アニュラス空気浄化系2系統が動作可能であること ・アニュラスの機能が健全であること(アニュラス内点検, エアロロック点検を行う場合、運転上の制限を適用しない) ・主蒸気隔離弁が閉止可能であること(閉止状態にある主蒸気隔離弁については、運転上の制限を適用しない)	3	×	×	×	×	×	×	×	3	
	第59条 アニュラス	モード3, 4	・アニュラスの機能が健全であること(アニュラス内点検, エアロロック点検を行う場合、運転上の制限を適用しない) ・主蒸気隔離弁が閉止可能であること(閉止状態にある主蒸気隔離弁については、運転上の制限を適用しない)	3	×	×	×	×	×	×	×	3	
	第61条 主蒸気隔離弁	モード3	・主蒸気隔離弁が閉止可能であること(閉止状態にある主蒸気隔離弁については、運転上の制限を適用しない)	3	×	×	×	×	×	×	×	3	
	第62条 主給水隔離弁、主給水制御弁および主給水バイパス制御弁	モード3	・主給水隔離弁、主給水制御弁および主給水バイパス制御弁が閉止可能であること(閉止または手動弁で隔離された状態にある主給水隔離弁、主給水制御弁または主給水バイパス制御弁については、運転上の制限を適用しない)	3	×	×	×	×	×	×	×	3	
	第61条 原子炉キャビティ水位	モード6-2(キャビティ高水位:原子炉キャビティ水位がEL 31.7m以上)	・原子炉キャビティ水位がEL 31.7m以上であること(計測的な原子炉キャビティ水位に基づきによりモード6(キャビティ低水位)に移行する場合、運転上の制限を適用しない)	3	×	△	△	△	△	△	△	3	
	第60条 原子炉格納容器集塵部	モード5, 6	・機器ハッチが全ポートで閉じられていること(原子炉格納容器内で燃料格納を行っていない場合は、遅やかに閉止できること(条件1)を参照) ・燃料格納容器内での燃料格納が完了していること(条件2)を参照) ・加圧器安全弁が動作可能であること(条件3)を参照) ・加圧器水位が10%から50%の範囲内にある場合、原子炉キャビティ水位がEL 31.7m以上である場合、1次冷却系の水位が原子炉格納容器フランジ面-30cm以上である場合、燃料格納後の原子炉キャビティ水位が2MW未満と評価できる場合、燃料格納後の原子炉キャビティ水位が2MW未満と評価できる場合のいずれかを満足している場合)のいずれかを満足している場合に閉止可能であること(条件4)を参照) ・各エアロックが1つ以上のドアで閉止可能であること(閉止可能であることは、閉止状態であることを含む) ・その他の真運送のうち、隔離弁については閉止可能であること(閉止可能であることは、閉止状態であることを含む) ・隔離弁以外については閉止フランジまたは同等なものによって閉じられていること(原子炉格納容器内で燃料格納を行っていない場合は、遅やかに閉止できることを条件に閉止可能であること(条件5)を参照) ・また、原子炉格納容器内で燃料格納を行っている場合において、燃料格納機が動作している場合においては、燃料格納機により閉止可能であることを条件に閉止可能であることが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない)	3	×	△	△	△	△	△	△	3	
	第85条 使用済燃料ピットの水位および水	全モード	・使用済燃料ピット水位がEL 31.7m以上であること(照付済燃料の移動を行っていない場合は、運転上の制限を適用しない) ・使用済燃料ピット水位が65℃以下であること(照付済燃料の移動を行っていない場合は、運転上の制限を適用しない)	3	×	×	×	×	×	×	×	3	
	第36条 1次冷却系	モード3	・制御棒の引抜き操作が行える状態である場合は、蒸気発生器による熱除去系2系統以上が運転中であること(制御棒引抜き操作が行える状態とは、原子炉トリップし、制御棒クランプ駆動装置(MGセツト)による電源が制御棒駆動装置に供給されている状態をいう) ・制御棒の引抜き操作が行える状態でない場合は、蒸気発生器による熱除去系2系統以上が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること	3	×	×	×	×	×	×	×	3	
	第37条 1次冷却系	モード4	・熱除去系または蒸気発生器による熱除去系のうち、2系統以上が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること	3	×	×	×	×	×	×	×	3	

別図-3

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

主要工程		検査項目																				
RCS水位		キャビティ満水			RCS満水			ミッドループ			RCS全ブロー											
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	5-1	4	5-1	4	3	
		解列 V RCS降溫 R/V開放 燃料取出 燃料棒荷 各種試験 出力上昇試験 並列 V 1次系弁機器高後 R/V復旧 起動試験																				
前導熱除去機能	第39条 1次冷却系	モード5-1 (1次冷却系満水)	要求内容 ・余熱除去系1系統が運転中であること(計画的にモード4に加熱する場合は、蒸気発生器1基以上の水位(装置)が射器スパンの5%以上であることを条件とし、すべての余熱除去系を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)(計画的にモード4に加熱するために1次冷却系を起動する場合は、他の余熱除去系が動作可能であることを条件とし、1次冷却系ポンプの起動前から起動後までの1時間以内に、当該余熱除去系を停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・他の余熱除去系が動作可能もしくは運転中であるか、2基以上の蒸気発生器の水位(装置)が射器スパンの5%以上であること(計画的にモード4に加熱する場合は、蒸気発生器1基以上の水位(装置)が射器スパンの5%以上であることを条件とし、すべての余熱除去系を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・余熱除去系2系統が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること(1次冷却系ポンプによる1次冷却系空気を抜き出す場合は、2時間以内に、すべての余熱除去系を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)(ポンプの切替を行う場合は、条件(炉心出口温度が飽和温度より5.6℃以上下回るように維持されていること、1次冷却系水量低下につながる操作が行われていないこと)のすべてを満足させることにより、15分以内にすべての余熱除去系ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)(余熱除去系への切替操作が可能であること、真室貯水タンクが運転中であることを条件とし、1系統を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)(1次冷却系ポンプのターニングトルクの計測を行う場合は、2時間以内に、すべての余熱除去系ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。)																			
第39条 1次冷却系	モード5-2 (1次冷却系非満水)	モード6-2 (キャビティ満水)	要求内容 ・余熱除去系1系統以上が運転中であること(1次冷却系中のほうろ煮濃度を低下させる操作を行わないこと)を条件とし、8時間あたり1時間以内に、余熱除去系ポンプを停止することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・1次冷却系温度が65℃以下であること																			
第40条 1次冷却系	モード6-1 (キャビティ低水位)	モード6-1 (キャビティ低水位)	要求内容 ・余熱除去系2系統が動作可能であり、そのうち1系統以上が運転中であること(キャビティ水抜きおよび水排しを行っている場合は、余熱除去系への切替操作が可能であること、および他の1系統が運転中であることを条件とし、1系統を隔離することが許容される。この場合、運転上の制限を満足していないとはみなさない。) ・1次冷却系温度が65℃以下であること ・主蒸気発生器毎に以下の個数以上が動作可能であること 原子炉熱出力が80%超で、かつ5個 原子炉熱出力が60%超で、かつ4個 原子炉熱出力が40%超で、かつ3個 原子炉熱出力が40%以下 :2個																			
第40条 1次冷却系	モード3 (原子炉起動時のモード3から、主蒸気発生器弁機能検査が完了するまでの間を除く)	モード3 (原子炉起動時のモード3から、主蒸気発生器弁機能検査が完了するまでの間を除く)	要求内容 ・主蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合																			
第60条 主蒸気発生器	モード3、モード4	モード3、モード4	要求内容 ・主蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合																			
第64条 補助給水	モード3	モード3	要求内容 ・電動補助給水ポンプによる2系統およびタービン補助給水ポンプによる1系統が動作可能であること(タービン補助給水ポンプについては、原子炉起動時のモード3において試運転に係る調整を行っている場合、運転上の制限は適用しない。)																			

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		試験項目														
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	6-1	6-2	5-1	5-2	4	4	5-1	4	3
炉心冷却機能	第64条 補助給水系	モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	<ul style="list-style-type: none"> 電動補助給水ポンプによる1系統以上が動作可能であること 		△									△	△			
		モード3、モード4 (蒸気発生器が熱除去のために使用されている場合)	<ul style="list-style-type: none"> 補助給水タンク水量(有効水量)が610m³以上であること 		△										△	△		
炉心冷却機能	第39条 計測および制御設備 (工学的な安全施設等作動計装)	モード3、4	<ul style="list-style-type: none"> (1) 非常用炉心冷却系作動 非常用炉心冷却系作動論理回路が2系統動作可能であること 非常用炉心冷却系作動論理回路が2チャネル動作可能であること 		x									x	x			
			<ul style="list-style-type: none"> (2) 原子炉格納容器スプレイス作動 原子炉格納容器スプレイス作動論理回路が2系統動作可能であること 原子炉格納容器スプレイス作動論理回路が4チャネル動作可能であること 		x									x	x			
炉心冷却機能	第39条 計測および制御設備 (工学的な安全施設等作動計装)		<ul style="list-style-type: none"> (3) 原子炉格納容器隔離(格納容器隔離A) 格納容器隔離A作動論理回路が2系統動作可能であること 格納容器隔離A手動起動が2チャネル動作可能であること 非常用炉心冷却系作動による格納容器隔離A作動(1)非常用炉心冷却系作動に同じ 															
			<ul style="list-style-type: none"> (4) 原子炉格納容器隔離(格納容器隔離B) 格納容器隔離B作動論理回路が2系統動作可能であること 原子炉格納容器スプレイス作動論理回路による格納容器隔離B作動(2)原子炉格納容器スプレイス作動(手動起動)に同じ 															
炉心冷却機能	第39条 計測および制御設備 (工学的な安全施設等作動計装)		<ul style="list-style-type: none"> (5) 格納容器隔離Aと6.6kV非常用母線電圧低の一致による隔離 格納容器隔離Aと6.6kV非常用母線電圧低の一致による隔離作動論理回路が2系統動作可能であること 格納容器隔離A作動(3)格納容器隔離Aに同じ 6.6kV非常用母線電圧低計装が1密接あたり3チャネル動作可能であること 															
			<ul style="list-style-type: none"> 格納容器隔離Aと6.6kV非常用母線電圧低の一致による隔離 格納容器隔離Aと6.6kV非常用母線電圧低の一致による隔離作動論理回路が2系統動作可能であること 格納容器隔離A作動論理回路 非常用炉心冷却系作動論理回路 格納容器隔離A手動起動信号後出、伝送ライン 															



別図-5

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		並列 ▽ RCS降温 R/V開放 燃料取出 燃料接荷 各種試験 出力上昇試験															
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
炉心冷却機能	第39条 新機および制御 設備 (工学的安全施設 動作計画計装)	モード3, 4	(6) 格納容器換気系隔離 ・格納容器換気系隔離回路が系統動作可能であること ・原子炉格納容器スプレイ系起動による格納容器換気系隔離動作: (2) 原子炉格納容器スプレイ系起動(手動起動)に同じ ・格納容器隔離A手動起動による格納容器換気系隔離動作:(3) 格納容器隔離A動作(手動起動)に同じ ・非常用炉心冷却系動作による格納容器換気系隔離動作:(1) 非常用炉心冷却系動作に同じ	×	×										×			×	
		モード3	(1) 非常用炉心冷却系動作 ・格納容器圧力高(高1)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (2) 原子炉格納容器スプレイ系動作 ・格納容器圧力異常(高3)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) (3) 格納容器隔離B ・格納容器圧力異常(高3)による格納容器隔離B動作:(2) 原子炉格納容器スプレイ系動作に同じ																×
		モード3(P-11以上)	非常用炉心冷却系動作 ・原子炉圧力低および加圧器水位低が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) ・主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△															△
		モード2 (全主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン隔離動作回路が2系統動作可能であること ・主蒸気ライン隔離手動起動が4チャンネル動作可能であること ・格納容器圧力異常(高2)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△															△
		モード3(P-11以上) (全主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△															△
		モード3(P-11未満) (全主蒸気隔離弁が閉じている場合を除く)	主蒸気ライン隔離 ・主蒸気ライン圧力減少異常が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	△															△

別図-6

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		検査項目																	
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	5-1	3		
炉心冷却機能	第33条 計画および制御 設備 (工学的安全論 設備作動計装)	モード3 (主給水隔離弁、主給水 制御弁および生給水バイ パス制御弁が閉止または 隔離されている場合を除 く)	<p>主給水隔離</p> <ul style="list-style-type: none"> 主給水隔離作動論理回路が2系統動作可能であること 主給水隔離水位異常高が1番ある1/4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができない。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) 非常用炉心冷却系作動による主給水隔離:モード3、4(1)非常用炉心冷却系作動に同じ 	△																△	
		モード3 (主給水制御弁および主 給水バイパス制御弁が閉 止または隔離されている 場合を除く)	<p>主給水隔離</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却炉平均温度低が4チャンネル動作可能であることおよび1原子炉保護系計装(原子炉保護系論理回路の4系統、手動原子炉トリップの2チャンネル、線量領域中性子束高の2チャンネル)が動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができない。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) 	△																	
第33条 計画および制御 設備 (事故時監視計 装)	モード3(P-11以上)		<p>インターロック</p> <ul style="list-style-type: none"> P-11インターロックのため、加圧器圧力が4チャンネル動作可能であること 	△																	△
		モード3	<p>1次冷却系計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 1次冷却炉圧力が2チャンネル動作可能であること 加圧器水位が2チャンネル動作可能であること 1次冷却炉温度(広域)(低温度側)が3チャンネル動作可能であること 1次冷却炉温度(広域)(低温度側)が3チャンネル動作可能であること <p>(2) 化学体積制御系計装</p> <ul style="list-style-type: none"> ほう酸タンク水位が2チャンネル動作可能であること <p>(3) 主蒸気および給水、補助給水計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 主蒸気ライン圧力が主蒸気ライン毎に2チャンネル動作可能であること 補助給水タンク水位が2チャンネル動作可能であること 蒸気発生器水位(広域)が3チャンネル動作可能であること 蒸気発生器水位(狭域)が3チャンネル動作可能であること 補助給水流量が3チャンネル動作可能であること <p>(4) 燃料取替用水系計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 燃料取替用水タンク水位が2チャンネル動作可能であること <p>(5) 原子炉格納容器満溢計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 格納容器再循環サンプ水位(広域)が2チャンネル動作可能であること 格納容器再循環サンプ水位(狭域)が2チャンネル動作可能であること 原子炉格納容器内圧力が2チャンネル動作可能であること 原子炉格納容器内圧力が2チャンネル動作可能であること 原子炉格納容器内高レベルシグナル(低レベル)が2チャンネル動作可能であること 原子炉格納容器内高レベルシグナル(高レベル)が2チャンネル動作可能であること <p>(6) 原子炉精微冷却系計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 原子炉精微冷却水サーージタンク水位が2チャンネル動作可能であること <p>(7) 制御用空気系計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御用空気圧力が2チャンネル動作可能であること <p>(8) 非常用炉心冷却系計装</p> <ul style="list-style-type: none"> 高圧注入流量が2チャンネル動作可能であること 低圧注入流量が2チャンネル動作可能であること 	×																	



別図-7

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		検査項目																	
項目	保安規定条文	要求モード	キャベティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー	解列 V RCS降温 R/V開放	燃料取出 1次系弁機器点検	燃料線荷 R/V復旧	各種試験	並列 V 出力上昇試験													
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-1	6-2	5-1	5-2	4	4	4	4	3		
停心冷却機能	第50条 蓄圧タンク	モード3 (1次冷却系圧力が 6.89MPa [range]を 超える 場合)	蓄圧タンクのほう湯濃度が4,400ppm以上であること 蓄圧タンクのほう湯水量(有効水量)が29.0m ³ 以上であること 蓄圧タンクの圧力が4.04MPa [range]以上であること 蓄圧タンクの出口隔離弁が全開であること	Δ																	
		モード3	高圧注入系の2系統が動作可能であること(高圧注入ポンプを用いて蓄圧タンクの水張りを行う場合は、高圧注入系への切替操作が可能な状態であることを条件に、動作不能とはみなさない。) 低圧注入系の2系統が動作可能であること	X																X	
		モード4	高圧注入系または低圧注入系1系統以上が動作可能であること 低圧注入系1系統以上が動作可能であること(余熱除去ポンプを用いて余熱除去運転を行っている場合は、低圧注入系への切替操作が可能な状態であることを条件に、動作不能とはみなさない。)		X																X
		モード3, 4	燃料取替用水タンクのほう湯濃度が4,400ppm以上であること 燃料取替用水タンクのほう湯水量(有効水量)が1,700m ³ 以上であること	X																	X
電源供給	第30条 制御および制御 装置(非常用 ディーゼル発電 機起動時)	モード3, 4	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が2系統動作可能であること 非常用炉心冷却系動作論理回路が2系統動作可能であること 非常用炉心冷却系動作論理回路が2系統動作可能であること	X																X	
		モード3	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が2系統動作可能であること 格納容器圧力高(高1)が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができない。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	X																	X
		モード3(P-11以上)	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が2系統動作可能であること 原子炉圧力低および加圧器水位高が4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができない。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。) 主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャンネル動作可能であること(残りの3チャンネルが動作可能であることを条件に、1チャンネルをバイパスすることができない。この場合、バイパスしたチャンネルを動作不能とはみなさない。)	Δ																	Δ
外部電源	第70条	モード5, 6, 照射済燃料 移動中	非常用ディーゼル発電機起動論理回路が1系統動作可能であること		X	X	X	X	Δ	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
		モード3, 4, 5, 6, 照射済 燃料移動中	6.6kV非常用母線電圧低検出が所要の1母線あたり3チャンネル動作可能であること	X	X	X	X	X	X	Δ	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
外部電源	第70条	モード3, 4, 5, 6, および 使用済燃料ピットに燃料 体を貯蔵している期間	外部電源3回線以上が動作可能であること(外部電源の回線数は、当該原子炉に対する個々の非常用高圧母線すべてに対して電力供給することができる非常用高圧母線を除く。送電線事故の発生時は、運転上の制限を適用しない。) 1回線以上の他の回線に対して独立性を有していること(独立性を有するとは、1回線以上の回線において1つの送電線または閉鎖時のみに運送しないこと(1)をいう。)(1つの送電線または閉鎖時のルートにより供給または受電している場合であっても、設備構成として、別ルートでの運送が可能な状態であれば、独立性を有していること(2)をいう。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
		モード3, 4	非常用ディーゼル発電機2速が動作可能であること(予備潤滑運転(ターニング、エアラジ)を行う場合、運転上の制限を適用しない。) 燃料油サービスタンクの貯油量(保着油量)が1,375t以上であること(非常用ディーゼル発電機が運転中および運転終了後の24時間は、運転上の制限を適用しない。)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文	RCS水位	主要工程		検査項目														
			キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー	要求内容	RCS降速	R/V開放	燃料取出	燃料挿荷	各種試験	並列	出力上昇試験	起動試験	出力上昇試験						
その他	第30条 許漏および制御 設備 (中央制御室換 気系隔離計装)	モード3, 4および使用済 燃料ピットでの照射済燃 料移動中	要求モード	<ul style="list-style-type: none"> 中央制御室換気系隔離動作論理回路が2系統動作可能であること 中央制御室換気系隔離動作論理回路が2チャネル動作可能であること 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
		モード3, 4	<ul style="list-style-type: none"> 非常用炉心冷却系動作論理回路が2系統動作可能であること (原子炉降速系動作論理回路の機能検査時においては、残りの1系統が動作可能であることと条件に、2時間に限り、1系統をバイパスすることができ、この場合、バイパスした系統を動作不能とはみなさない。) 非常用炉心冷却系動作論理回路が2チャネル動作可能であること 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
		モード3	<ul style="list-style-type: none"> 格納容器圧力高(高1)が4チャネル動作可能であること(残りの3チャネルが動作可能であることを条件に、1チャネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャネルを動作不能とはみなさない。) 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
		モード3(P-11以上)	<ul style="list-style-type: none"> 原子炉圧力低および加圧器水位低が4チャネル動作可能であること(残りの3チャネルが動作可能であることを条件に、1チャネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャネルを動作不能とはみなさない。) 主蒸気ライン圧力低が主蒸気ライン毎に4チャネル動作可能であること(残りの3チャネルが動作可能であることを条件に、1チャネルをバイパスすることができ、この場合、バイパスしたチャネルを動作不能とはみなさない。) 	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
第33条 計測および制御 設備 (中央制御室外 原子炉停止装 置)	モード3, 4	<ul style="list-style-type: none"> 以下の設備が動作可能であること 加圧器後備ヒータ 抽出オリフィス隔離弁 原子炉排熱冷却水ポンプ 海水ポンプ 電動排熱冷却水ポンプ 蒸気発生器(広域)水位計 加圧器水位計 格納容器中性子束計 1次冷却材圧力計(広域) 1次冷却材温度計(広域)(低温側) 	<ul style="list-style-type: none"> 充てんポンプ 加圧器後備ヒータ 抽出オリフィス隔離弁 原子炉排熱冷却水ポンプ 海水ポンプ 電動排熱冷却水ポンプ 蒸気発生器(広域)水位計 加圧器水位計 格納容器中性子束計 1次冷却材圧力計(広域) 1次冷却材温度計(広域)(低温側) 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
		モード4	<ul style="list-style-type: none"> 余熱除去ポンプが動作可能であること 	<ul style="list-style-type: none"> 余熱除去ポンプ 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
第35条 1次冷却材の温 度・圧力および1 次冷却材温度家 化率	モード3	<ul style="list-style-type: none"> 使用済燃料ピットでの照 射済燃料移動中 (燃料降下および 16燃料取扱建屋 空気浄化系計 装) 	<ul style="list-style-type: none"> 燃料取扱建屋空気浄化系動作論理回路が2系統動作可能であること 燃料降下検知が2チャネル動作可能であること 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	
		<ul style="list-style-type: none"> 通常の1次冷却系の加 熱・冷却機 (原子炉起動、原子炉停 止(異常時定検)) 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 1次冷却材温度・圧力が原子炉容器の非延性破壊防止のための1次冷却材温度・圧力の制限範囲内であること (2) 1次冷却材温度変化率が以下の制限範囲内であること 原子炉容器：95℃/h以下 加圧器加熱率：55℃/h以下 加圧器冷却率：110℃/h以下 	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

別図-10

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程										
項目	保安規定条文	要求モード	キャビティ満水									
			RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー									
RCS水位		要求内容										
重大事故等対処設備	第84条 (第84-4-1) 炉心注水および再循環運転	モード3, 4, 5および6	高圧注入系および高圧再循環系それぞれ1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることをいう。)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-4-2) 代替炉心注水一充てんポンプ(B、自己冷却式)による代替炉心注水一	モード3, 4, 5および6	充てんポンプ(B、自己冷却式)による代替炉心注水系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることをいう。)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-4-3) 代替炉心注水系一中型ポンプ車一中型ポンプ車一充てんポンプ(B、自己冷却式)による代替炉心注水一	モード3, 4, 5および6	中型ポンプ車および加圧ポンプ車による代替炉心注水系2系統が動作可能であること(1系統とは、中型ポンプ車1台および加圧ポンプ車1台をいう。)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-4-4) 代替再循環運転一格納容器スプレイポンプ(B、代替再循環運転設備)による代替再循環運転一	モード3, 4, 5および6	格納容器スプレイポンプ(B、代替再循環運転設備)による代替再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることをいう。)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-4-5) 代替再循環運転一格納容器再循環サブB隔離弁バイパスによる代替再循環運転一	モード3, 4, 5および6	格納容器再循環サブB隔離弁バイパスが閉弁できること	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-4-6) 代替再循環運転一高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環および格納容器再循環ユニットによる格納容器内冷却一	モード3, 4, 5および6	高圧注入ポンプ(B、海水冷却)による高圧再循環系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることをいう。)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-5-1) 加圧器透がし弁による減圧	モード3	減圧ポンプ(加圧器透がし弁)および加圧器透がし弁用可搬型蓄電池を使用した加圧器透がし弁による1次冷却系統の減圧系が動作可能であること	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列
	第84条 (第84-6-1) 原子炉格納容器スプレイおよび再循環	モード3, 4, 5および6	原子炉格納容器スプレイ系(および蒸気除去タンクを除く)およびスプレイ再循環系の1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることをいう。)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	各種試験	遊列

別図-12

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程										並列									
		キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー										燃料取出 燃料挿荷 各種試験 出力上昇試験 超動試験									
		RCS降溫 R/V開放										1次系弁機器点検 R/V権限									
		モータ外										モータ外									
		3 4 5-1 5-2 6-1 6-2										3 4 5-1 5-2 6-1 6-2									
		3 4 5-1 5-2 6-1 6-2										3 4 5-1 5-2 6-1 6-2									
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	関連設備	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モータ外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	5-1	3	
重大事故等対処設備	第84条(第84-6-2) 代置原子炉格納容器スプレイ	モード3, 4, 5および6	代置格納容器スプレイポンプによる代置原子炉格納容器スプレイ系が動作可能であること	代置格納容器スプレイポンプ 燃料取水タンク 補助給水タンク	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条(第84-7-1) 代置原子炉格納容器内自然対流冷却	モード3, 4, 5および6	原子炉格納容器内自然対流冷却系が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることという。)	格納容器再循環ユニット(AおよびB)(夕外開放機構を含む) 原子炉格納冷却水ポンプ 原子炉格納冷却水サージタンク 型弁ポンプ(原子炉格納冷却水サージタンク用) 池水ポンプ 可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口/出口用)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条(第84-7-2) 中型ポンプ車による原子炉格納容器内自然対流冷却および代置格納容器冷却	モード3, 4, 5および6	中型ポンプ車による海水供給系2系統が動作可能であること	中型ポンプ車 格納容器再循環ユニット(AおよびB) 電池タンク ミニローラー 可搬型温度計測装置(格納容器再循環ユニット入口/出口用)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条(第84-8-1) 2次冷却系からの除熱(注水)	モード3, 4および6(1次冷却系満水)	補助給水タンクを水源とした電動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統(本表に限り電動補助給水ポンプ2台で1系統とする)が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることという。)	電動補助給水ポンプ 補助給水タンク 非常用発電装置	×	×	△			△					△						×
	第84条(第84-9-1) 2次冷却系からの除熱(蒸気放出)	モード3および4(蒸気発生器が除熱のために使用されている場合)	補助給水タンクを水源としたタービン動補助給水ポンプによる蒸気発生器への給水系1系統が動作可能であること(動作可能とは、ポンプが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることという。)(タービン動補助給水ポンプについては、原子炉起動時のモード3において該運転に係る調整が行っている場合および原子炉起動時のモード4は運転上の調整を適用しない。)(タービン動補助給水ポンプが動作可能とは、現場手動による起動を含む。)	タービン動補助給水ポンプ タービン動補助給水ポンプ蒸気入口弁 主蒸気遠がし弁	×	△									△						×
	第84条(第84-9-1) 2次冷却系からの除熱(蒸気放出)	モード3および4(蒸気発生器が除熱のために使用されている場合)	主蒸気遠がし弁が手動での開弁ができること(現場手動含む)	主蒸気遠がし弁	×	△									△						×
	第84条(第84-10-1) 水素濃度低減	モード3, 4, 5および6	静的熱媒式水素再結合装置の所要数が動作可能であること イグナイタの所要数が動作可能であること	静的熱媒式水素再結合装置 静的熱媒式水素再結合装置作動温度計測装置 イグナイタ イグナイタ作動温度計測装置 非常用ガスタービン発電機または空冷式非常用発電装置	×	×															×

別図-13

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程										並列							
		キヤベティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全ブロー										RCS降温 R/V開放 燃料取出 燃料系弁機器点検 R/V復旧 各種試験 出力上昇試験 起動試験							
項目	保安規定条文	要求モード	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	
重大事故等対処設備	第84条 (第84-10-2) waterspeed監視	モード3, 4, 5および6	格納容器 waterspeed 計測装置等による waterspeed 監視系が動作可能であること	格納容器 waterspeed 計測装置 ・代替格納容器気ガスサンプリング圧縮装置 ・格納容器気ガスサンプリングラ ・窒素ポンベ (格納容器ガスサンプリングラ イン空気作動弁用) ・中型ポンプ車 ・非常用ガスタービン発電機または空冷式 ・非常用発電装置 ・軽油タンク ・ミニローリー	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (第84-11-1) waterspeed 排出	モード3, 4, 5および6	アニュラス空気浄化系1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ファンが手動起動(系統構成含む)できること、または運転中であることという。) ・代替空気(窒素)系統が動作可能であること(窒素ポンベを含む)	アニュラス排気ファン ・アニュラス排気フィルタユニット ・窒素ポンベ(アニュラス排気系空作用弁用) ・非常用ガスタービン発電機または空冷式 ・非常用発電装置	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (第84-11-2) アニュラス waterspeed 監視	モード3, 4, 5および6	アニュラス waterspeed (AM) 計測装置の所警報が動作可能であること	アニュラス waterspeed (AM) 計測装置 ・非常用ガスタービン発電機または空冷式 ・非常用発電装置	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (第84-12-1) 中型ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	中型ポンプ車による使用済燃料ピットへの注水系2系統が動作可能であること	中型ポンプ車 ・軽油タンク ・ミニローリー	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (第84-12-2) 使用済燃料ピットへのスプレイ	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	中型ポンプ車および加圧ポンプ車による使用済燃料ピットへのスプレイ系1系統が動作可能であること(1系統とは、中型ポンプ車1台、加圧ポンプ車1台および小型放水砲2台をいう。)	中型ポンプ車 ・加圧ポンプ車 ・小型放水砲 ・軽油タンク ・ミニローリー	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (第84-12-3) 使用済燃料ピットの監視	使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	使用済燃料ピット水位(AM)が2個動作可能であること(使用済燃料ピット広域水位(AM)が動作可能であれば動作不能とはみなさない。) ・使用済燃料ピット温度(AM)が2個動作可能であること ・使用済燃料ピット監視カメラ(使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む)が1個動作可能であること ・使用済燃料ピット広域水位(AM)が2個動作可能であること ・可兼型使用済燃料ピットエリアモニタが2個動作可能であること ・非常用ガスタービン発電機または空冷式非常用発電装置による電源系が動作可能であること	使用済燃料ピット水位(AM)検出 伝送ライン ・使用済燃料ピット温度(AM)検出 伝送ライン ・使用済燃料ピット監視カメラ(使用済燃料ピット監視カメラ冷却設備含む) ・使用済燃料ピット広域水位(AM)検出 伝送ライン ・可兼型使用済燃料ピットエリアモニタ ・非常用ガスタービン発電機 ・非常用ガスタービン発電機燃料油油槽 ・空冷式非常用発電装置 ・重油タンク ・ミニローリー	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (第84-13-1) 大気への放射抑制、航空機燃料、火災への消火	モード3, 4, 5, 6および使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	大型ポンプ車(泡混合機付)、または大型ポンプ車および泡混合機ならびに大型放水砲による放水系1系統が動作可能であること(1系統とは、大型ポンプ車(泡混合機付)1台、または大型ポンプ車1台および泡混合機1台ならびに大型放水砲1台をいう。)	大型ポンプ車(泡混合機付) ・大型ポンプ車 ・泡混合機 ・大型放水砲 ・軽油タンク ・ミニローリー	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X

別図-14

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文 (表64-16-1) 計装設備	要求モード モード3, 4, 5および6	要求内容	主要工程												並列					
				キャビティ満水 RCS満水 ミッドローブ RCS全フロー	RCS降溫 R/V開放	燃料取出 1次系弁操器点検	燃料待荷 R/V復旧	各種試験	出力上昇試験												
重大事故等対応設備			(4) 原子炉格納容器への注水量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい事後査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない) ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること ・余熱除去ループ流量が1チャンネル動作可能であること ・格納容器スプレイレインB積算流量が1チャンネル動作可能であること ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること と、 ・冷却ライン流量が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・燃料取替用水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・加圧器水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・原子炉格納容器水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器再循環サブ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・余熱除去ループB流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材圧力(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モ-ト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	各種試験	出力上昇試験	並列 V Y
			(5) 原子炉格納容器への注水量(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい事後査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない) ・格納容器スプレイレインB積算流量が1チャンネル動作可能であること ・代替格納容器スプレイレイン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること と、 ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること ・余熱除去ループ流量が1チャンネル動作可能であること ・格納容器スプレイレイン流量が1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・燃料取替用水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器再循環サブ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モ-ト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	各種試験	出力上昇試験	並列 V Y
			(6) 原子炉格納容器内の温度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい事後査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない) ・格納容器内圧力(AM)が1チャンネル動作可能であること ・格納容器内圧力(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器内圧力(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モ-ト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	各種試験	出力上昇試験	並列 V Y
			(7) 原子炉格納容器内の圧力(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器漏えい事後査時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制限を満足していないとはみなさない) ・格納容器内圧力(AM)が1チャンネル動作可能であること ・格納容器内圧力(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器内温度が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モ-ト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3	各種試験	出力上昇試験	並列 V Y

別図-17

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

項目	保安規定条文 (第84条 (第84-16-1) 計測設備)	要求モード モード3, 4, 5および6	主要工程										並列								
			RCS水位			キャビティ満水			燃料取出				燃料送荷		各種試験		並列				
RCS水位			RCS満水	RCS満水	ミッドループ	RCS全ブロー	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	5-1	4	3
重大事故等対処設備			(8) 原子炉格納容器内の水位(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内水位監視時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制																		
			限を満足しないとはみなさない。 格納容器再循環サブ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること 格納容器再循環サブ水位(狭域)が1チャンネル動作可能であること 原子炉下部キャビティ水位が1チャンネル動作可能であること 格納容器水位が1チャンネル動作可能であること 燃料取管水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 補助給水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 格納容器スプレイラインB積算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) 代替格納容器スプレイライン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)																		
			(9) 原子炉格納容器内の水素濃度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器内水素濃度監視時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制																		
			限を満足しないとはみなさない。 格納容器水素濃度が1チャンネル動作可能であること 予備の格納容器水素濃度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) 静的燃焼式水素再結合装置作動温度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) イグナイタ作動温度計測装置が動作可能であること(代替パラメータ) 格納容器内圧力(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)																		
			(10) アニュラス部の水素濃度(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納																		
			容器内水素濃度監視時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制																		
			限を満足しないとはみなさない。 アニュラス水素濃度(AM)が1チャンネル動作可能であること アニュラス水素濃度が1チャンネル動作可能であること(多様性監視設備であり、運転上の制																		
			限は適用しない) 予備のアニュラス水素濃度(AM)計測装置が動作可能であること																		
			(11) 原子炉格納容器内の放射線量(プラント起動時に伴う計器校正および原子																		
			炉格納容器内放射線量監視時に計器保護のため隔離している場合等は、運転																		
			上の制限を満足しないとはみなさない。 格納容器高レンジエリアモニタ(高レンジ)が1チャンネル動作可能であること 格納容器高レンジエリアモニタ(低レンジ)が1チャンネル動作可能であること 格納容器入口エリアモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性監視設																		
			備であり、運転上の制限は適用しない) 炉内核計装区域エリアモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性監視																		
			設備であり、運転上の制限は適用しない) 格納容器じんあいモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性監視設																		
			備であり、運転上の制限は適用しない) 格納容器ガスモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性監視設備であ																		
			り、運転上の制限は適用しない)																		
			(12) 未境界の維持または監視(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格																		
			納容器内放射線量監視時に計器保護のため隔離している場合等は、運転上の制																		
			限を満足しないとはみなさない。 格納容器中性子束が1チャンネル動作可能であること(P-6以上において、線																		
			源領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(多様性監視設備であり、																		
			中間領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)																		
			・ほうたんク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)																		

別図-18

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

主要工程		検査項目																		
RCS水位	保安規定条文 第84条 (表84-16-1) 計装設備	モード 3, 4, 5および6	要求モード	検査項目																
				キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全プローブ	要求内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	6-2					
重大事故等対処設備	第84条 (表84-16-1) 計装設備	モード3, 4, 5および6	要求モード モード3, 4, 5および6	キャビティ満水 RCS満水 ミッドループ RCS全プローブ	要求内容 (15)水源の確保(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器満水しないこととはみなさない) ・格納容器注水タンク水位が1チャンネル動作可能であること ・補助冷却水タンク水位が1チャンネル動作可能であること ・格納容器再循環サブ水位(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・格納容器スプレイルインB積算流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・高圧注入ライン流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・余熱除去ループ流量が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・代替格納容器スプレイルイン積算流量(AM)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・補助冷却水タンク水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・出力領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・中間領域中性子束が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)(P-6以上において、線源領域中性子束は電源切となるが運転上の制限を満足していないとはみなさない) (1)格納容器バスターの監視(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器満水しない事検査時に計器保護のため隔離している場合は、運転上の制限を満足していないとはみなさない) ・線水器排気ガスモニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・蒸気発生器ブロワーダウン水モニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・高気度型主蒸気管モニタが1チャンネル動作可能であること(多様性拡張設備であり、運転上の制限は適用しない) ・蒸気発生器排気水水位が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・主蒸気ライン圧力が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ)	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	第84条 (表84-16-2) 可搬型計測器	モード5および6	モード3, 4, 5および6	可搬型計測器が35台動作可能であること	可搬型計測器(1)原子炉容器内の水位(プラント起動時に伴う計器校正および原子炉格納容器満水しない事検査時に計器保護のため隔離している場合は、運転上の制限を満足していないとはみなさない) ・1次冷却材高温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・1次冷却材低温側温度(広域)が1チャンネル動作可能であること(代替パラメータ) ・RCS水位計 ・1次冷却材高温側温度(広域)検出、伝送ライン ・1次冷却材低温側温度(広域)検出、伝送ライン	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
	第84条 (表84-16-3) 配線設備	モード3, 4, 5および6	モード3, 4, 5および6	可搬型計測器が1台動作可能であること ・SPDS表示端末が1台動作可能であること ・安全パラメータ表示システムが1系列動作可能であること	可搬型計測器(格納容器再循環ユニット入口/出口用) ・SPDS表示端末 ・安全パラメータ表示システム ・中央制御室非常用給気ファン ・中央制御室空調ファン ・中央制御室再循環ファン ・中央制御室非常用給気ファンユニット ・中央制御室非常用可搬型照度計 ・酸素濃度計 ・二酸化炭素濃度計 ・非常用ガスタービン、発電機または空冷式非常用発電装置	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
	第84条 (表84-17-1) 中央制御室居住性の確保および汚染の持ち込み防止	モード3, 4, 5, 6および使用汚染材料ピットに燃料体を貯蔵している期間	モード3, 4, 5, 6および使用汚染材料ピットに燃料体を貯蔵している期間	中央制御室非常用給気ファン ・中央制御室空調ファン ・中央制御室再循環ファン ・中央制御室非常用給気ファンユニット ・中央制御室非常用可搬型照度計 ・酸素濃度計 ・二酸化炭素濃度計 ・非常用ガスタービン、発電機または空冷式非常用発電装置	中央制御室非常用給気ファン ・中央制御室空調ファン ・中央制御室再循環ファン ・中央制御室非常用給気ファンユニット ・中央制御室非常用可搬型照度計 ・酸素濃度計 ・二酸化炭素濃度計 ・非常用ガスタービン、発電機または空冷式非常用発電装置	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		



別図-20

伊方発電所第3号機 第16回定期事業者検査時の安全管理の計画

RCS水位		主要工程		検査項目														
項目	保安規定条文	要求モード	検査内容	3	4	5-1	5-2	6-1	6-2	モト外	6-2	6-1	5-2	5-1	4	5-1	4	3
重大事故等対処設備	第84条 (第84-17-2) 中央制御室放射性物質の濃度監視	モード3, 4, 5および6	要求内容 ・エアシフト空気浄化系の1系統以上が動作可能であること(動作可能とは、ファンが手動起動(系統構造物)であること、または運転中であることをいう。) ・代管空気(空室)系統が動作可能であること(監視ポンプを含む)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (第84-18-1) 中央制御室放射性物質の濃度監視測定設備	モード3, 4, 5, 6および	(1)放射線物質の濃度および放射線量の測定 ・可搬型代替モニタが5個動作可能であること ・可搬型モニタが5個動作可能であること ・可搬型モニタが5個動作可能であること ・GM汚染サーベイメータ ・NaIシンチレーションサーベイメータ ・ZnSシンチレーションサーベイメータが1個動作可能であること ・電線箱サーベイメータが1個動作可能であること ・小型船舶が使用可能であること (2)風向、風速その他の気象条件の測定 ・可搬型気象観測設備が1個動作可能であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (第84-19-1) 緊急時対策所代管交流電源からの給電	モード3, 4, 5, 6および	緊急時対策所代管交流電源からの給電	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (第84-20-1) 通信連絡を行うための必要な設備	モード3, 4, 5, 6および	・衛星電話設備が12台動作可能であること(12台は固定型および可搬型8台をいう。) ・無線通信設備が4台動作可能であること ・緊急時用携帯型通信設備が13台動作可能であること ・SPDS表示端末が1台動作可能であること ・安全パラメータ表示システムが1系列動作可能であること(安全パラメータ表示システムについては、A系またはB系のいずれかにより構築系、無線系または衛星系回線での動作および送外へ伝送可能であることをいう。) ・テレビ会議システムが1系列動作可能であること(統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備については、テレビ会議システム、IP-電話、IP-ファックスのいずれかにより通信可能であることをいう。) ・テレビ会議システムが1系列動作可能であること(統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備については、テレビ会議システム、IP-電話、IP-ファックスのいずれかにより通信可能であることをいう。)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	第84条 (第84-21-1) 中型ポンプ車	モード3, 4, 5および6	・中型ポンプ車が6台動作可能であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
	モード3, 4, 5および6以外で使用済燃料ピットに燃料体を貯蔵している期間	モード3, 4, 5および6	・中型ポンプ車が2台動作可能であること	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

別図-21